



# 葛飾区

# 水害ハザードマップ

解説編



このまま地球温暖化が進むと、  
台風が大型化し、  
勢力がさらに強くなる  
可能性があります。

葛飾区でも大規模な水害が  
起きる可能性があります。

大型の台風の影響により、  
荒川・江戸川の洪水や東京湾の高潮など

## 大規模水害から、 自分の命を守る！

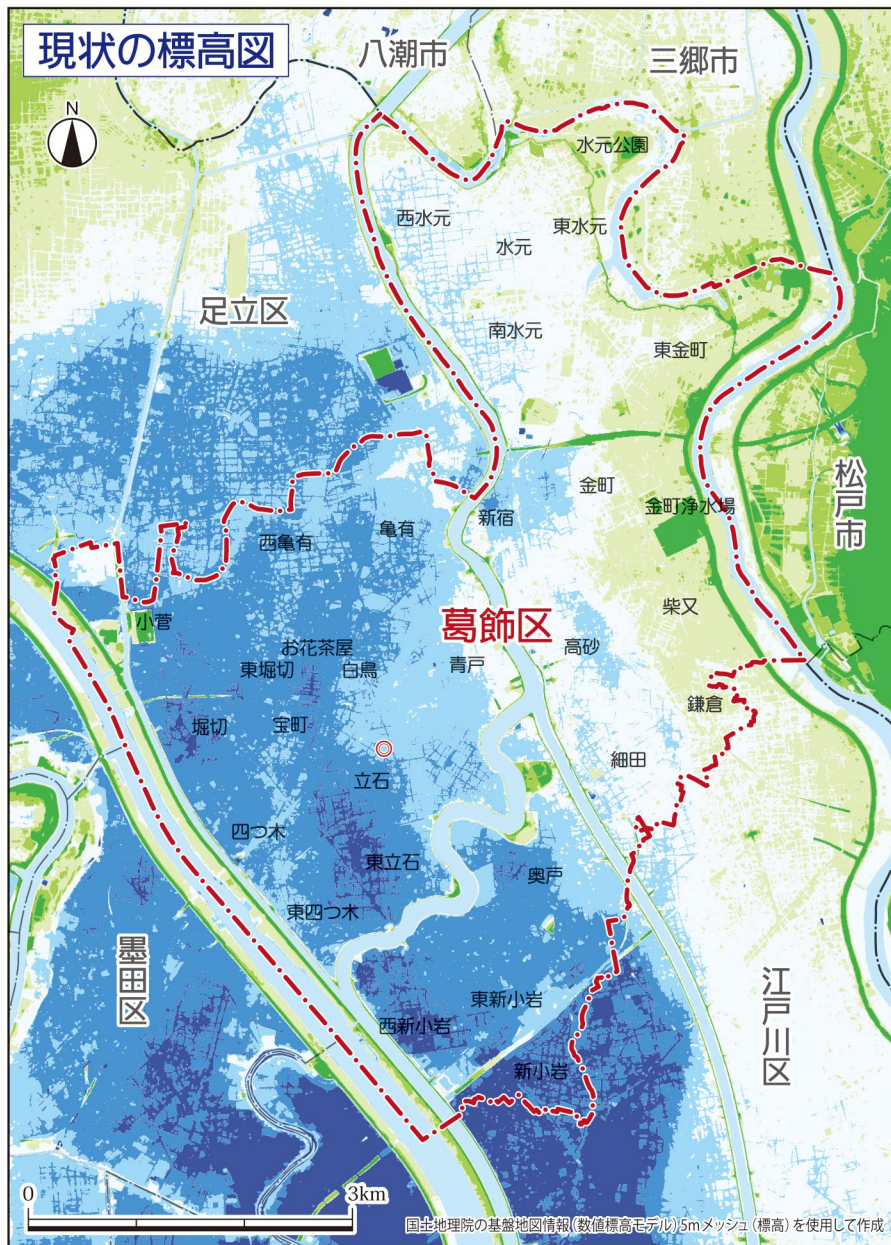
ハザードマップの内容は、分かりやすく映像にまとめて、  
公開もしています！葛飾区公式YouTubeチャンネルから  
ご確認できますので、是非、ご覧ください。



### ❖ 目次 ❖

- 第1章 葛飾区の地域特性について 葛飾区の地勢, 治水事業 ..... P2~3
- 第2章 災害時の避難行動の原則について 避難行動フロー図, 避難のときの心得, 分散避難とは, 日頃からの心得 ... P4~7
- 第3章 水害からの避難のための情報収集について 河川・気象情報と収集方法, 区民のみなさんがとるべき行動, 避難情報の入手方法 P8~11
- 第4章 自宅にとどまる場合のリスクと対策 大規模水害時、自宅にとどまった場合 ..... P12
- 第5章 地域別の浸水リスクや避難行動について 地域別の浸水リスク ..... P13~20
- 第6章 内水氾濫・外水氾濫(洪水)が起きた場合の浸水状況 内水氾濫, 河川別浸水想定区域図 ..... P21~31
- 第7章 複数河川・高潮の氾濫からの広域避難について 江東5区大規模水害ハザードマップ, 大規模水害が発生したら P32~35
- 第8章 身近な水害対策を進めましょう 自治町会に加入しましょう, 風水害に備えよう ..... P36~37
- 第9章 いつ・どのような避難行動を取るのか考えましょう! マイ・タイムライン, 非常時持出品チェックリスト P38~39

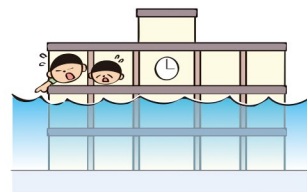
◆ 葛飾区の地勢



葛飾区は荒川、中川、江戸川といった大きな河川に囲まれています。

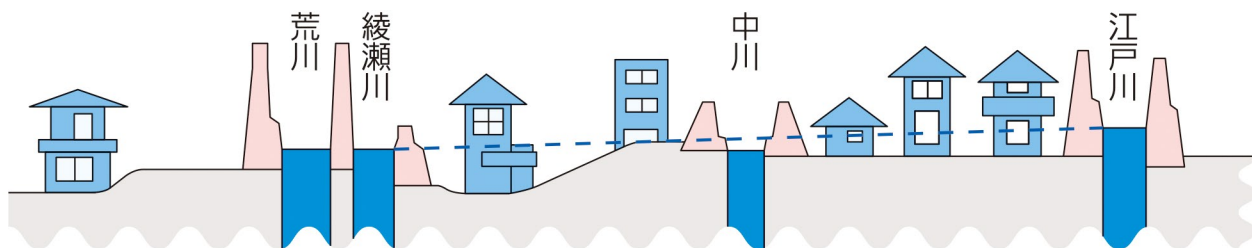
高度経済成長期に大量の地下水を汲み上げたため地盤沈下が進み、区の半分近くが東京湾の海面より低いゼロメートル地帯となっています。

そのため、ひとたび区の周辺で洪水が起きると、甚大な被害を受けることとなります。



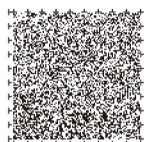
標高値凡例	
■ 4m以上の区域	
■ 3m以上 4m未満の区域	
■ 2m以上 3m未満の区域	
■ 1m以上 2m未満の区域	
■ 0m以上 1m未満の区域	
■ -1m以上 0m未満の区域	
■ -1m未満の区域	

私たちは、川の水面よりも低い所で生活をしています



河川の氾濫は気象情報等から発生が予想できます。地域の水害のリスクを理解して、正しい避難行動を取れば、生命を守ることができます。

ハザードマップを見て、水害が起きそうな時の避難行動について考えてみましょう!



## ◆ 治水事業

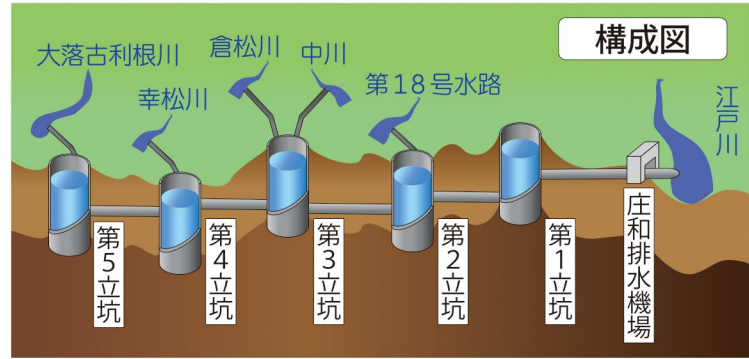


### ◆ 中川の治水対策

整備された中川テラス



地下50m、全長6.3kmを流れる「地下の川」  
首都圏外郭放水路



中川の上流部にある春日部市の首都圏外郭放水路や三郷市の三郷放水路等が整備されて、中川の水位が高まった時に、中川の水を江戸川に排水できるようになりました。そのため、中川の上流部で水位が高くなっても、下流部に位置する葛飾区内の中川の水位はあまり高くなりずに済んでいます。

### ◆ 荒川の治水対策

荒川では上流部の埼玉県に大きな調節池を作り、河川の水位が高まっている時には、この調節池に川の水を流して、水位をコントロールしています。荒川の調節池を増やす事業も、着手されており、完成すると荒川の洪水リスクが更に軽減されることとなります。



荒川洪水調節池（埼玉県戸田市、さいたま市）  
洪水調節量は、東京ドーム約30杯分。  
江戸川の上流部にも、同様の調節池があります。



利根川上流部のハツ場ダム（群馬県吾妻郡）  
出典：関東地方整備局 利根川ダム統管理事務所ホームページ  
[https://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/tonedamu\\_index004-1.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/tonedamu_index004-1.html)  
令和2年3月に完成しました。

### ◆ 利根川の治水対策

昭和22年のカスリーン台風の際には、利根川の決壊によって区内のほぼ全域が浸水してしまいました。利根川上流部のハツ場ダムが完成したため、利根川氾濫のリスクが軽減されました。

### ◆ 綾瀬川の治水対策

区内で綾瀬排水機場が整備され、綾瀬川の水位が高まった時に、綾瀬川の水を荒川に排水できるようになりました。このため、区周辺で綾瀬川の氾濫が起きる危険性は、以前に比べて大幅に低減しました。綾瀬川でおおよそ100年に1度の規模の大雨（計画規模）で洪水が起きても、区内は浸水しないと想定されています。

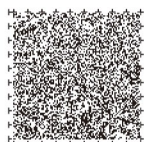
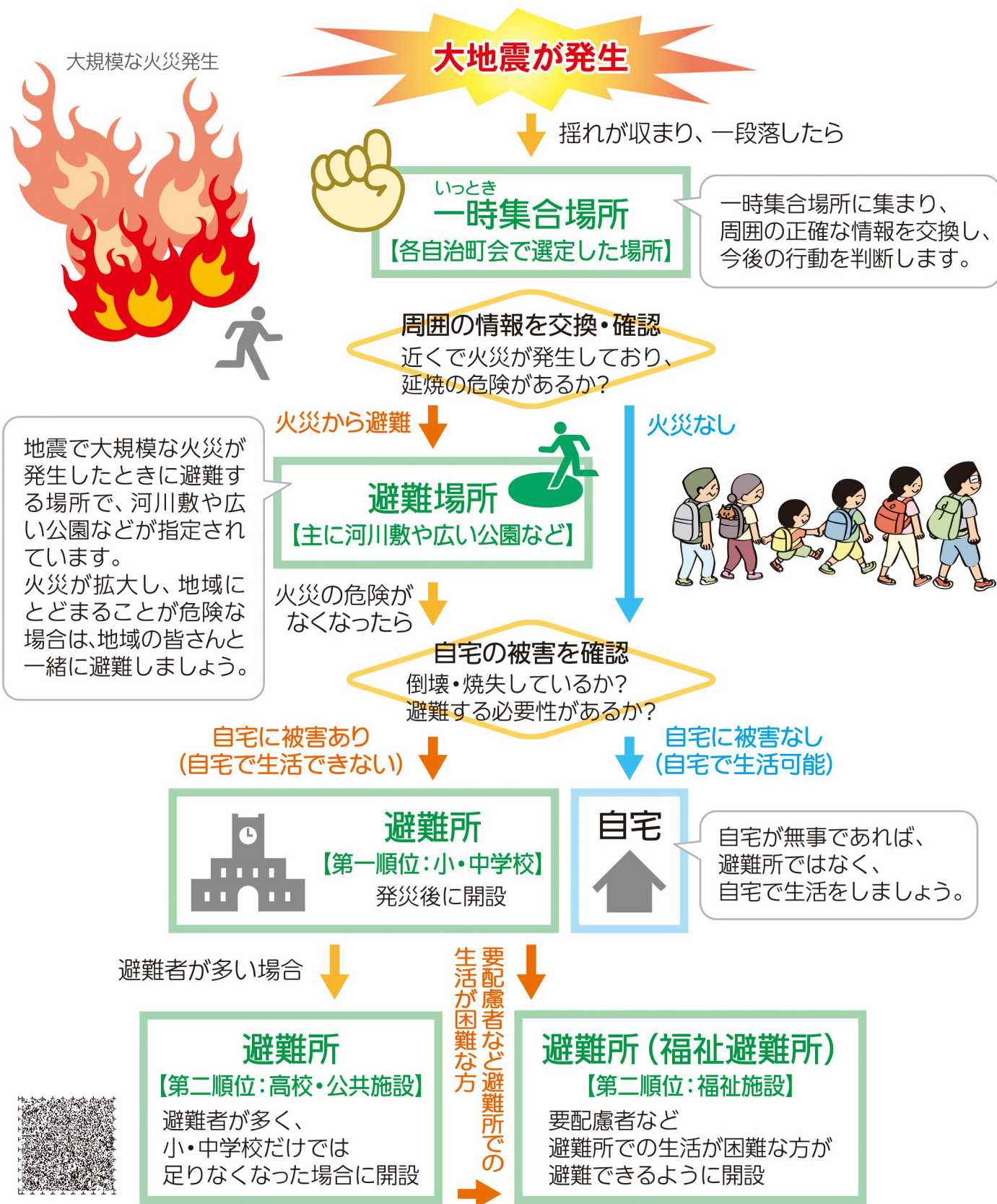
葛飾区を水害から守るための治水対策が進められています！

❖ 地震時の避難行動フロー図

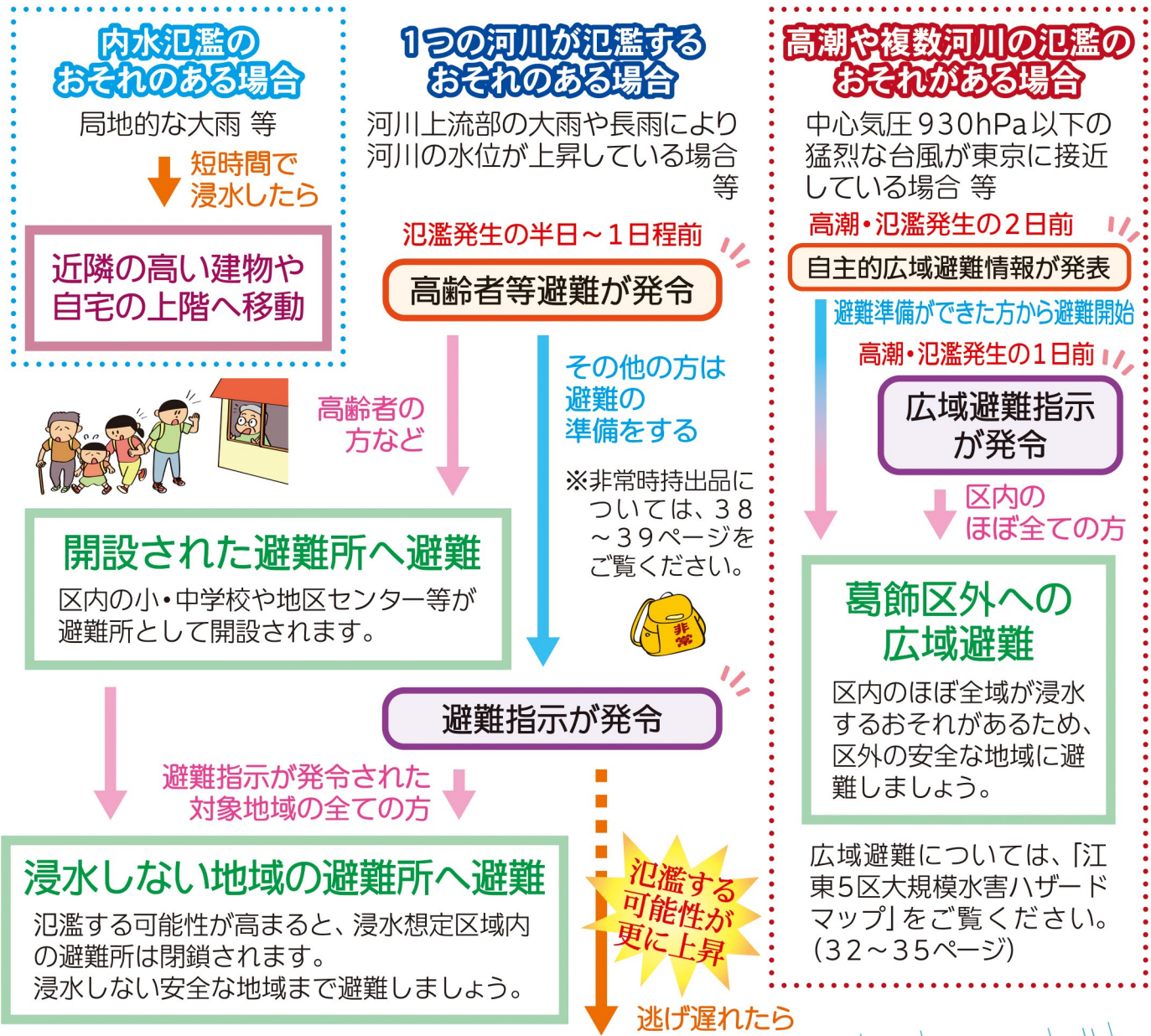
地震の時も、水害の時も、近くの小・中学校に行けば良い、と思われている方もいらっしゃるかもしれませんが、それは違います！

地震の時には、延焼火災から安全を確保するために「避難場所」に避難する必要があります。水害の時には、浸水しない安全な地域まで避難する必要があります。

地震時と水害時では避難行動が異なりますので、正しい避難行動を確認しましょう！



# ❖ 大規模水害時の避難行動フロー図



水害時の避難所は、地震火災時の避難場所と同じで命を守るための避難先です。

**洪水緊急避難建物へ緊急避難**  
逃げ遅れてしまい、浸水するおそれがある地域にまだとどまっている場合には、近くの洪水緊急避難建物に緊急避難しましょう。



◆ **洪水緊急避難建物とは**  
区内のいずれの河川が氾濫しても、浸水しないフロアのある区施設を指定しています。  
必要に応じて開錠をするので、緊急時には夜間・休日でも利用できます。  
※あくまで緊急的な避難施設です。区職員等が運営をする避難所とは異なる役割の施設です。浸水しない安全な地域の避難所や自主避難先への避難が、避難行動の原則です。

## ❖ 避難のときの心得

### ① 車での避難は避けてください!

多くの方が車で避難すると、交通渋滞の原因となってしまいます。逃げ遅れて浸水すると動けなくなるので、特別な場合を除き、徒歩や公共交通機関等を利用して避難しましょう。

お身体が不自由な方を同乗させて、車で避難する場合には、避難情報(高齢者等避難)が出たらすぐに避難を開始しましょう。



### ② 危険な箇所は避けましょう

大雨が降ったときは、道路の低くなっているところや道路等の下をくぐる立体交差(アンダーパス)に水がたまるなど、危険な状態になります。避難経路にこのような場所がないか、日頃から確認しておきましょう。



### ③ 障害のある方やお年寄りなどの避難に協力を

障害のある方やお年寄り、乳幼児、妊婦などの要配慮者は、早めの避難が必要です。地域で協力しながら、避難の声掛けや避難所への避難支援をしましょう。



## ◆ 視覚や聴覚等に障害があり、避難情報を把握できるか不安な場合には 電話やファクスで災害情報をお届けします

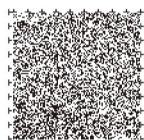
区では、視覚障害または聴覚障害により、身体障害者手帳の交付を受けている方を対象に、大規模災害時に区が発令する避難情報を電話・ファクスで伝達します。

情報の伝達には、事前の登録が必要です。希望される対象者の方がいましたら、危機管理課までご連絡ください。

連絡先 危機管理課災害対策係

電話番号 03-5654-8572

ファクス 03-5698-1503



## ❖ 分散避難とは

分散避難とは、避難所での感染症対策として、多くの人が集まる状態を避けて、避難所以外の場所へ分散して避難することです。

**避難所に収容できる人数には限りがありますので、避難所以外の場所に避難ができないか、考えてみてください。**



## 在宅避難とは

3階以上等、浸水の危険がない建物に住んでいる場合は、自宅にとどまる。

## 縁故避難とは

浸水のおそれがない親戚・知人の家やホテル等へ避難する。



## 避難所への避難

区が開設した避難所へ避難する。

## ❖ 日頃からの心得

いざという時のために、日頃から避難の際に持ち出すものを整理したり、避難の手順について、家族や地域の方と話し合っておきましょう。



### ① 避難先や避難経路を確認しておきましょう

ハザードマップを見て、どの河川が氾濫しそうな時には、自分の住んでいる地域では、どこへ避難すれば良いのか、確認しておきましょう。

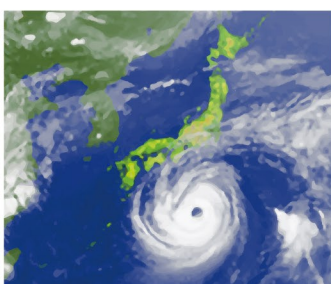
また、徒歩や公共交通機関等での避難経路についても確認しておきましょう。



### ② 非常時持出品を準備しておきましょう

38～39ページのチェックリストを参考にして、避難する際の非常時持出品をリュックサック等に入れて、準備しておきましょう。

水害時だけでなく、地震時にも活用することができます。



### ③ 台風や大雨等の情報に注意をしましょう

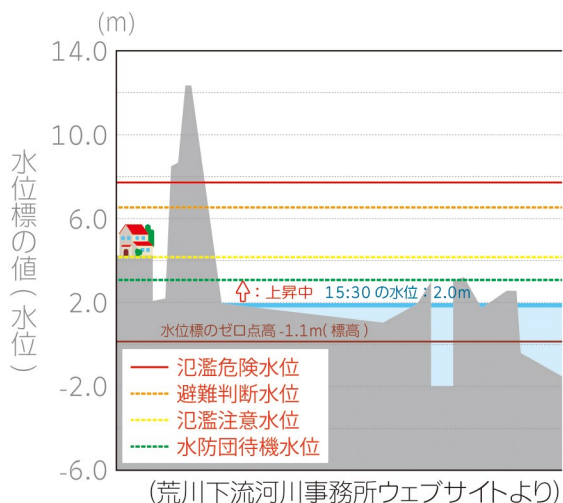
台風が接近している際等には、テレビやラジオ等で気象情報を確認してください。

また、8～9ページを参考にして、河川の水位や気象警報・注意報等の情報収集もしてください。



## 河川の水位の確認方法

河川事務所のホームページで、  
河川の水位を公開しています



パソコンやスマートフォンで情報収集をする場合には、河川事務所のホームページから河川の水位等を確認してください。

■ 荒川の水位を確認したい場合

「荒川下流河川事務所 ライブ映像」で検索

<http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage00079.html>



■ 江戸川・中川・綾瀬川の水位を確認したい場合

「江戸川河川事務所 川の観測情報」で検索

[http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa\\_index007.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa_index007.html)

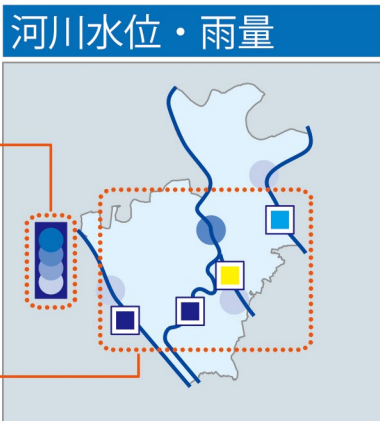


NHKのデータ放送で、  
河川の水位や雨量等が確認できます

《雨量情報》



《水位情報》



1. チャンネルをNHK総合テレビに合わせ、リモコンの「d」ボタンを押してください。

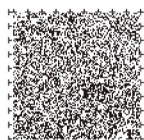


2. メニューから「地域の防災・生活情報」→「河川水位情報」を選択すると、テレビに登録されている郵便番号に合わせて地図が表示されます。

※河川の水位が上昇し、氾濫危険水位に到達するおそれがある場合等には、区から避難情報が発令されます。

■ NHKのデータ放送 (テレビ画面操作方法)

<http://www.mlit.go.jp/common/000206737.pdf>





## ◆ 大雨・洪水・高潮に関する注意報・警報（気象庁が発表します）

大雨による危険が迫った場合、気象庁から「注意報」「警報」が発表されます。警報の基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合は、「特別警報」が発表されます。

警報級の現象が5日先までに予想されているときには、その可能性を「早期注意情報（警報級の可能性）」として[高]、[中]の2段階で発表されます。大雨に関して、翌日までの期間に[高]または[中]が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要があるとされる警戒レベル1となります。

※「特別警報」が発表されない場合でも、甚大な被害が発生する可能性があります。

大雨・洪水・高潮注意報	大雨・洪水・高潮警報	大雨・高潮特別警報
<p><b>災害が発生するおそれがある</b></p> <p><b>大雨</b> 大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。</p> <p><b>洪水</b> 河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水により洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。</p> <p><b>高潮</b> 台風や低気圧等による異常な潮位上昇により災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。</p>	<p><b>重大な災害が発生するおそれがある</b></p> <p><b>大雨</b> 大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。</p> <p><b>洪水</b> 河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。</p> <p><b>高潮</b> 台風や低気圧等による異常な潮位上昇により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。</p>	<p><b>「警報」よりもはるかに高い危険度</b></p> <p><b>大雨</b> 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表。</p> <p><b>高潮</b> 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表。</p> <p>※「洪水」は、あらかじめ指定した河川の水位等を示した洪水の予報（指定河川洪水予報）を発表しており、特別警報の設定はありません。</p>

### ▼ 葛飾区の気象警報・注意報 - 気象庁

検索ワード：葛飾区 気象警報 [https://www.jma.go.jp/jp/warn/f\\_1312200.html](https://www.jma.go.jp/jp/warn/f_1312200.html)  
 ⇒ 葛飾区の気象警報・注意報の発表状況や、5日先までの早期注意情報（警報級の可能性）を確認できます。

## ◆ 更に詳しい河川・気象情報等の入手先（インターネットサイト）

### ▼ 川の防災情報 - 国土交通省

検索ワード：川の防災情報 国土交通省 <http://www.river.go.jp/>  
 ⇒ 国土交通省にて観測している降雨量や河川水位情報等をリアルタイムで確認できます。

### ▼ 東京都 水防災総合情報システム - 東京都建設局

検索ワード：水防災総合情報システム <http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/>  
 ⇒ 東京都にて観測している降雨量や河川水位情報等をリアルタイムで確認できます。

### ▼ 雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト） - 気象庁

検索ワード：ナウキャスト <https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/index.html>  
 ⇒ 今後1時間の雨雲の動きの予報（降雨量も分かります）を確認できます。

## ❖ 区民のみなさんがとるべき行動

避難情報や防災情報は、状況に応じて下の表のとおり発表されます。また、大規模水害が起きる可能性がある場合、江東5区共同で水害の発生が想定される48時間前から広域避難の情報を発表します。(35ページ参照)

避難情報は必ずしもこの順番で発令されるとは限りません。また、これらの情報が発令されていなくても危険を感じたら避難するなど、適切な行動をとってください。

警戒レベル	とるべき行動	避難情報等	避難情報等の発表の基準となる水位(イメージ)
警戒レベル5	既に災害が発生しているか切迫した状況なので、屋内への避難など直ちに命を守る行動をとる(垂直避難等)	緊急安全確保	<p>(河川側)</p> <p>氾濫危険水位</p> <p>避難判断水位</p> <p>氾濫注意水位</p>
警戒レベル4	浸水しない地域へ速やかに避難する(水平避難等)	避難指示	
警戒レベル3	高齢者等は避難を開始する。その他の人は避難準備をする。	高齢者等避難	
警戒レベル2	ハザードマップを見て、避難に備えた避難行動を確認する。	注意報	
警戒レベル1	天気予報等を見て、災害への心構えを高める。	早期注意情報(警報級の可能性)	

**高齢者等避難(警戒レベル3)が発令されたら、高齢者等の避難に時間がかかる方は避難開始!**

**避難指示(警戒レベル4)が発令されたら、全員避難開始!**

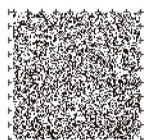
区内を流れる河川の水位が上昇して、氾濫する可能性が高まった場合には、浸水するおそれがある地域を対象に、避難情報を発令します。

※区内で大雨が降っていなくても、河川の氾濫が発生することもありますので、区からの避難情報に従って、避難行動を取ってください。

どの河川が氾濫しそうかによって、避難が必要な地域や、避難する場所も異なります。

避難情報を発令した際には、併せて開設した避難所についてもお知らせをします。

警戒レベル3の高齢者等避難は、早ければ氾濫が発生する半日から1日程前には発令します。安全な場所まで避難していただく十分な時間はありますので、落ち着いて避難を開始してください。



## ❖ 避難情報の入手方法

### ◆ 正しい情報の入手方法を知っておきましょう

葛飾区では避難情報を発令した際には、夕焼け小焼けの放送を流している防災行政無線でサイレンをならしたり、区内の携帯電話に一齐にメールを配信する等して、お知らせをします。サイレンやメールで区が避難情報を発令したことに気が付いたら、区の公式ホームページで詳しい避難情報の内容を確認してください。

インターネットを利用できない場合は、NHK、J:COMなどのテレビをご覧になるか、ラジオでかつしかFM(78.9MHz)を聞くか、区役所にお電話でお問い合わせください。


葛飾区役所 ☎ 03-3695-1111 (代表)

#### ● 防災行政無線

緊急・災害情報などを迅速に伝達するため、区内131カ所に屋上スピーカーを設置しています。

防災行政無線で放送した内容は、区ホームページでご覧になれるほか、電話やアプリで確認することができます。

☎ 0800-800-0657(フリーダイヤル)

 かつらッパ (防災行政無線確認用アプリ)



iOS



Android

#### ● 葛飾区ホームページ

<http://www.city.katsushika.lg.jp>

区の非常時の対応や態勢、災害情報、注意報・警報などの気象情報をお知らせします。

ホームページが繋がりにくい場合には、SNSでも同様の情報を発信していますので、SNSをご確認ください。

#### ● SNS (ソーシャルネットワークサービス) を利用した、災害情報の提供

▼ 葛飾区フェイスブック

<https://www.facebook.com/katsushika.city>

▼ 葛飾区ツイッター

@katsushika\_city

#### ● かつしかFM (78.9MHz)

区との協定に基づき、災害情報を音声でお知らせします。



#### ● J:COM東葛・葛飾 (地上デジタル放送11チャンネル)

区との協定に基づき、災害情報を映像でお知らせします。また、区の防災広報番組を製作し、放送しています。

**注意!** 視聴には事前の加入が必要です。

【問い合わせ】

J:COM東葛・葛飾

☎ 0120-914-000(午前9時～午後6時)

#### ● 葛飾区安全・安心情報メール

大規模災害発生時の緊急情報など、防災や防犯に関する情報を携帯電話やパソコンなどに配信します。

利用には事前登録が必要です。

【登録方法】

**パソコン**

区ホームページ(トップ→オンラインサービス→メール配信サービス→葛飾区安全・安心情報メール)から。

**携帯電話・スマートフォン・タブレット端末**

下記の宛先に空メールを送ると登録内容の返信メールが届きますので、案内に従って入力してください。

機種によっては登録できない場合があります。

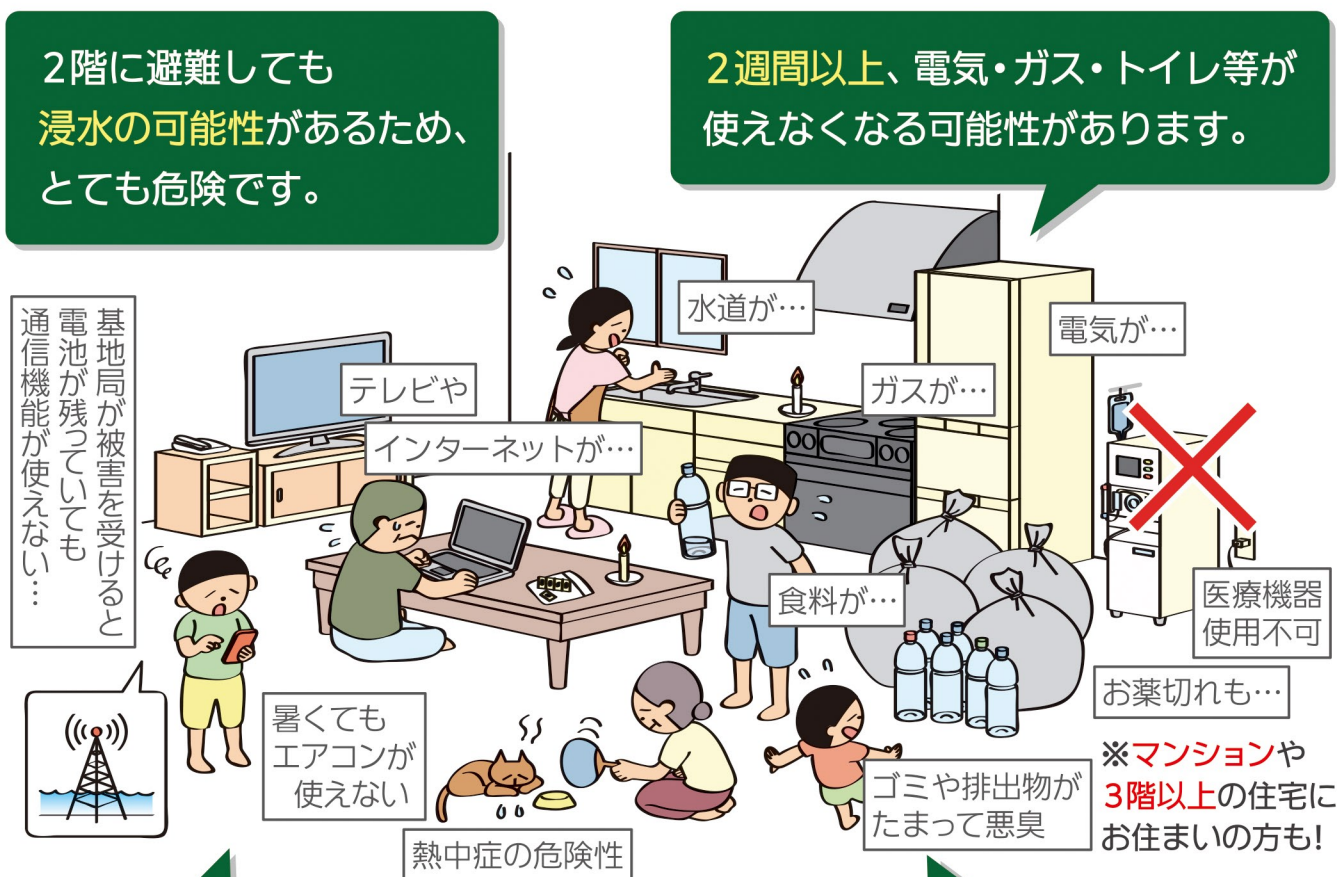


▼ メールマガジン登録用受付アドレス  
katsushika@katsushika-mail.jp


#### ● スマートフォン・携帯電話への一斉メール

区内全域に発信します。受信時には、警告音でお知らせします。(登録は不要です。)

❖ 大規模水害時、自宅にとどまった場合

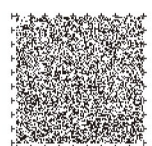


**要配慮者がいる場合**  
 ※要配慮者：歩行が困難で、公共交通機関を利用したの避難もできない方。  
 下記のような状況が2週間以上続いてしまう可能性があります。  
 急病の場合、医師に診てもらえない  
 現在、療養中の方は、薬が届かない・透析ができない  
 医療機器が使用できなくなる等、命の危険にさらされる

3階以上に避難して**取り残されると**  
 衛生環境が悪く、物資が届かない中、2週間以上も孤立生活を送らなければいけなくなる可能性があります。  
**使えなくなる可能性があります**  
  
 トイレ      お風呂      洗濯機

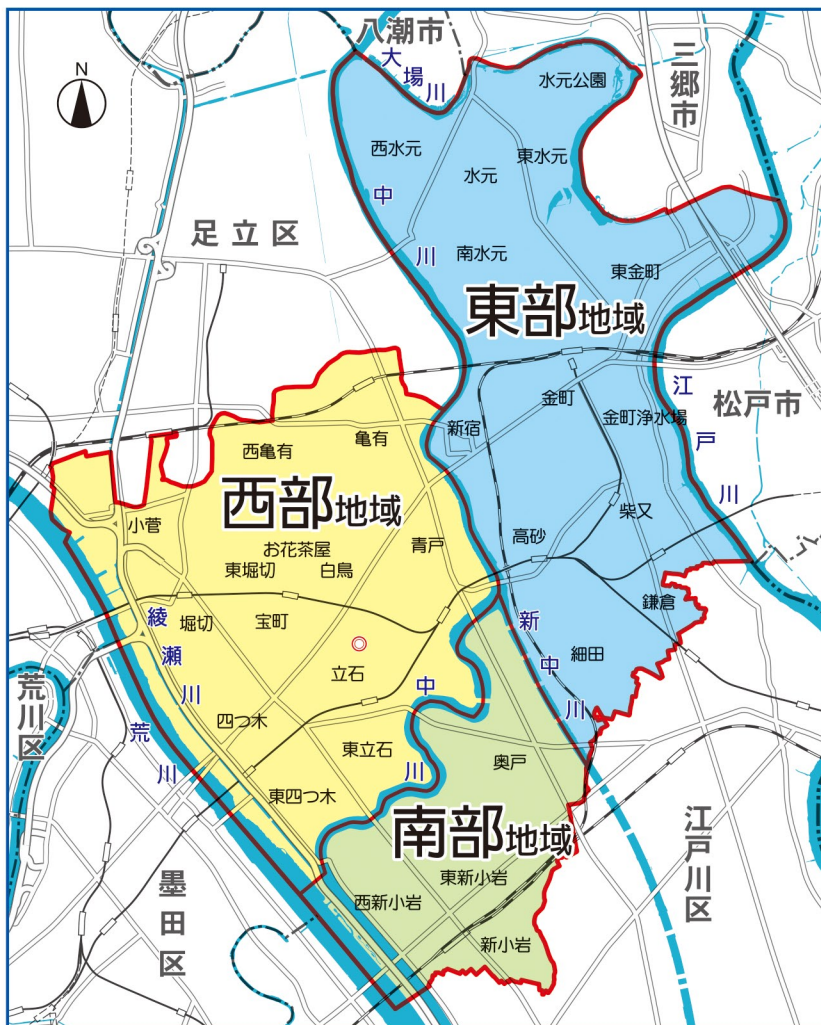
河川の氾濫によって浸水すると、ライフライン（電気・ガス・上下水道・電話など）が使えなくなり、イラストのように生活するのは困難になります。  
 そのため、浸水しない安全な地域に避難する必要がありますが、自宅にとどまらざるを得ない場合には、水や食料の他、ライフラインの途絶に向けた備蓄もしておきましょう。

- LEDライト：LEDだと長く光り続けます。
- 卓上コンロ（ボンベも忘れずに）：調理ができる他、お湯を沸かして濡れタオルを作って身体を拭けば、お風呂の代わりにもなります。
- 簡易トイレ：トイレの水も流せなくなるため、簡易トイレが必要です。
- 発電機：卓上コンロのボンベで発電ができる、家庭向けの発電機もあります。病気や障害等で、電気が止まると生命の危険がある場合には、発電機の備蓄も検討してください。



❖ 地域別の浸水リスクについて

葛飾区内でも地域によって浸水リスクは異なります。自分の住む地域では、どの河川が氾濫しそうな時には、どのような避難行動を取れば良いのか、確認しましょう。



西部地域の対象区域

お花茶屋、小菅、青戸、  
白鳥、宝町、堀切、東堀切、  
立石、東立石、亀有、  
西亀有、四つ木、  
東四つ木

⇒ 14～16ページ

南部地域の対象区域

奥戸（9丁目を除く）、  
高砂1丁目、細田2丁目、  
新小岩、西新小岩、  
東新小岩

⇒ 17ページ

東部地域の対象区域

奥戸9丁目、鎌倉、金町、  
高砂（1丁目を除く）、  
細田（2丁目を除く）、  
柴又、新宿、水元、西水元、  
東金町、東水元、南水元

⇒ 18～20ページ

洪水の浸水想定マップには、計画規模(※)と、1000年以上に1度の規模の大雨によって洪水が起きた場合を想定した想定最大規模の2種類があります。

※荒川・江戸川・利根川の計画規模降雨は、およそ200年に1度の規模の大雨  
中川・綾瀬川の計画規模降雨は、およそ100年に1度の規模の大雨 となっています。

ハザードマップは、全ての破堤点(堤防が決壊すると想定したところ)の予想結果を重ね合わせて作成されています。14～20ページでは、特定の破堤点での浸水想定マップも例示して、各地域の浸水リスクについて説明しています。

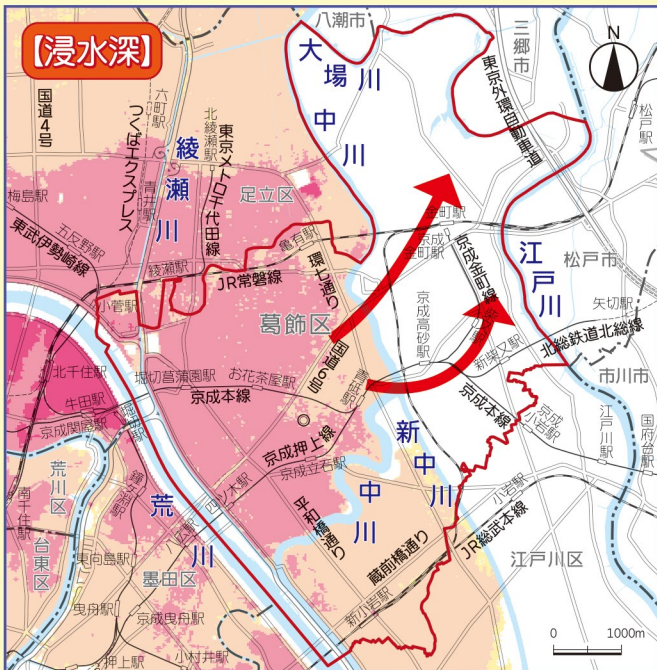
コラム 西日本豪雨

平成30年7月豪雨(西日本豪雨)では、死者・行方不明者は200人を超え、平成最悪の豪雨災害となりました。6月28日から7月8日までの総降水量は四国地方で1,800ミリ、東海地方で1,200ミリを超えたところがありました。

葛飾区周辺では治水事業が進んで洪水のリスクは軽減していますが、**想定最大規模の大雨によって河川が氾濫した場合の被害想定や避難方法についても、確認しておきましょう。**

# ❖ 西部地域 の浸水リスク(荒川氾濫時の避難方法)

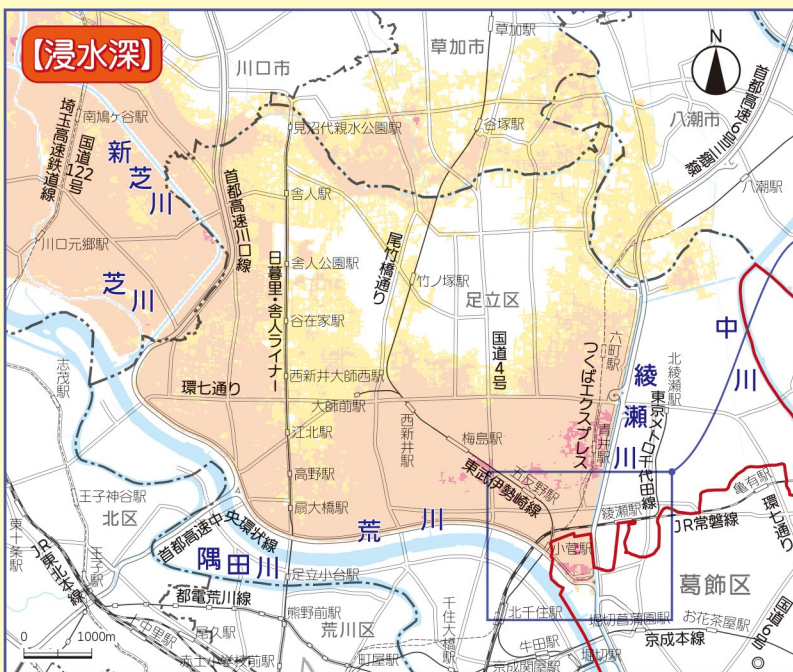
## 荒川浸水想定区域図 (3日間総雨量516mm) ※計画規模(およそ200年に1度の規模の大雨)



およそ200年に1度の規模の大雨によって荒川が氾濫しても、東部地域は浸水しない想定となっています。西部地域の方は、東部地域の避難所等に避難しましょう。

**西部地域** 荒川が氾濫しても、破堤箇所によっては、西部地域は浸水しない場合もあります。しかし、どこで破堤するかは分かりませんので、荒川の水位が高まって氾濫するおそれがある場合には、浸水しない安全な地域まで避難する必要があります。

## 芝川・新芝川浸水想定区域図(2日間総雨量839mm) ※想定最大規模(1000年以上に1度の規模の大雨)



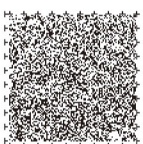
**凡例**

浸水深(計画規模, 想定最大規模)

5m以上の区域	5m未満の区域
3m以上	3m未満の区域
0.5m以上	0.5m未満の区域

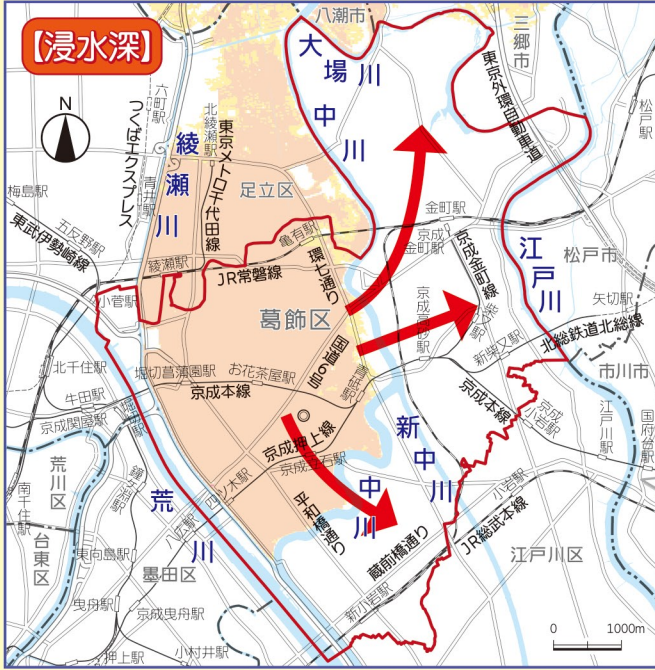


埼玉県内を流れる芝川・新芝川(荒川の支流)が氾濫すると、その氾濫水は1日後ぐらいに小菅1丁目に到達するおそれがあります。浸水すると1日以上、浸水が解消しないかもしれません。芝川・新芝川の氾濫によって区が避難情報を発令した場合には、開設されている避難所等に避難してください。



## ❖ 西部地域 の浸水リスク(中川氾濫時の避難方法)

### 中川浸水想定区域図 (2日間総雨量355mm) ※計画規模(およそ100年に1度の規模の大雨)



#### 凡例

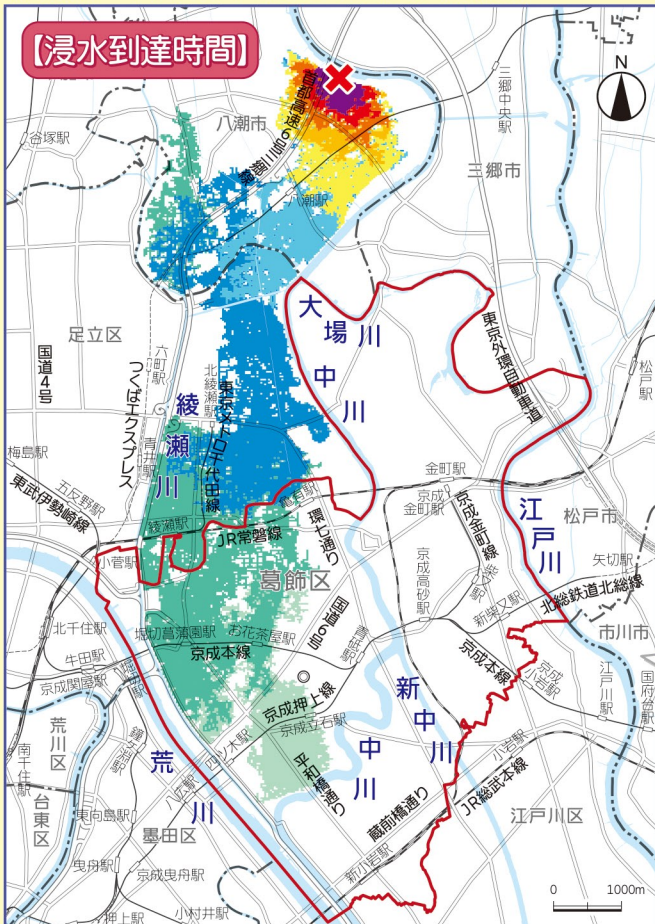
浸水深(計画規模)

- 5m以上の区域
- 3m以上 5m未満の区域
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域



およそ100年に1度の規模の大雨によって中川が氾濫しても、東部地域や南部地域は浸水しない想定となっています。西部地域の方は、東部地域や南部地域の避難所等に避難しましょう。

### 破堤点: 中川右岸 23.50km (八潮市)



#### 凡例

浸水到達時間(計画規模)

- 0分以上 30分未満
- 30分以上 1時間未満
- 1時間以上 2時間未満
- 2時間以上 3時間未満
- 3時間以上 6時間未満
- 6時間以上 12時間未満
- 12時間以上 1日未満
- 1日以上 2日未満
- 2日以上
- ✕ 破堤点

区内の中川の堤防は、十分な高さが整備されていますが、上流部の埼玉県内には堤防高が十分ではない箇所もあります。そのため、中川の水位が高まっている時には、上流部で氾濫が起こり、約1日後ぐらいに区内にも氾濫水が到達する可能性が高くなっています。

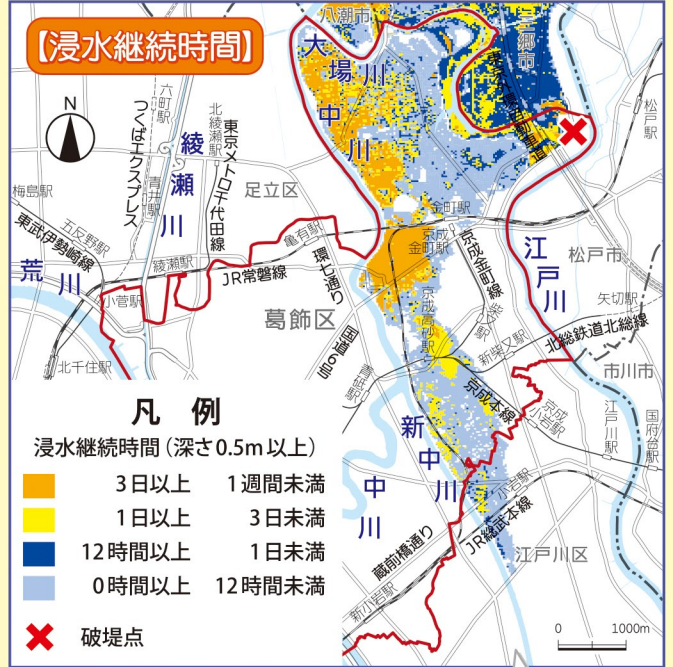
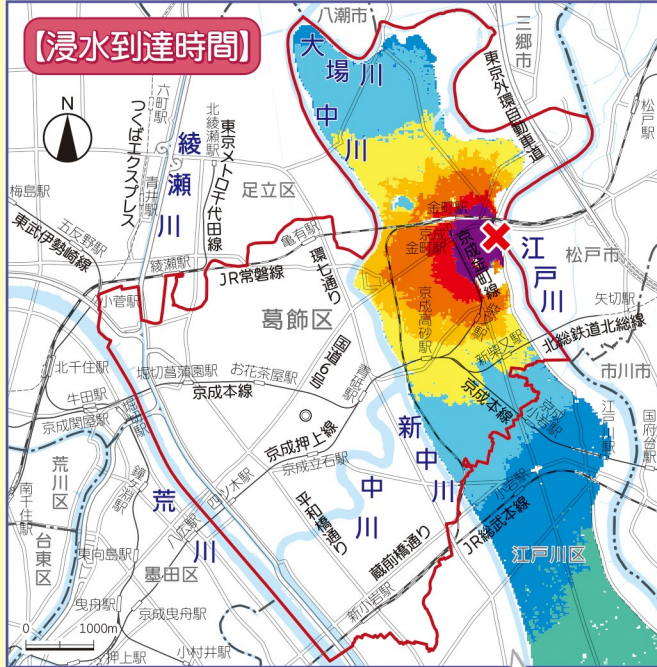
# ❖ 西部地域 の浸水リスク(江戸川氾濫時の避難方法)

## 江戸川浸水想定区域図(3日間総雨量336mm)

※計画規模(およそ200年に1度の規模の大雨)

破堤点:江戸川右岸17.50km(新葛飾橋付近)

破堤点:江戸川右岸19.50km(水元公園付近)



- 凡例**
- 浸水継続時間(深さ0.5m以上)
- 3日以上 1週間未満
  - 1日以上 3日未満
  - 12時間以上 1日未満
  - 0時間以上 12時間未満
- × 破堤点

江戸川が計画規模の大雨によって区内で氾濫しても、西部地域は浸水しない想定となっています。

### 凡例

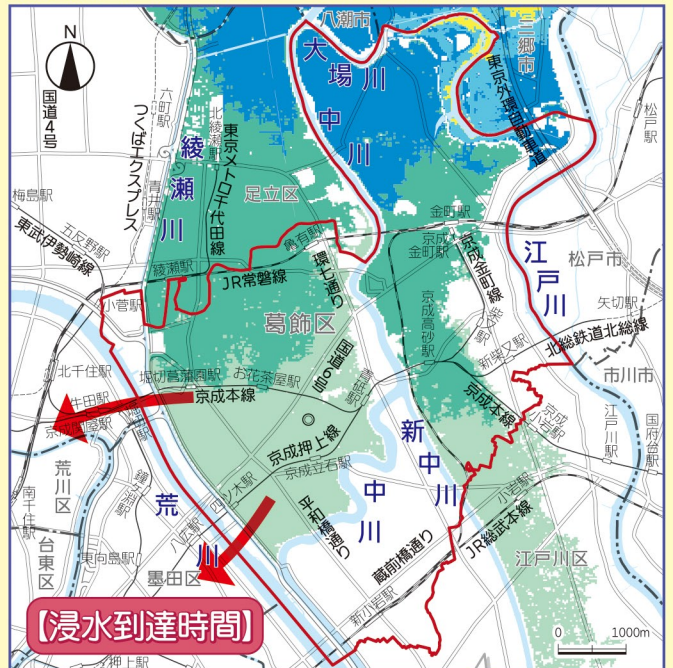
浸水到達時間(計画規模)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 0分以上 30分未満  | 6時間以上 12時間未満 |
| 30分以上 1時間未満 | 12時間以上 1日未満  |
| 1時間以上 2時間未満 | 1日以上 2日未満    |
| 2時間以上 3時間未満 | 2日以上         |
| 3時間以上 6時間未満 |              |
- × 破堤点

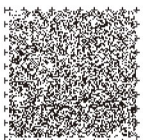
### 西部地域

江戸川は、吉川市等の上流部で氾濫すると、西部地域の広域で浸水するおそれがあります。ただし、江戸川の氾濫水が西部地域に到達するのは、早い地域でも10時間近くかかります。氾濫水の到達が遅い地域では、2~3日程度かかります。

破堤点:江戸川右岸31.00km(吉川市)



江戸川が氾濫しても、浸水しない安全な地域まで避難する時間の猶予があります。区からの情報に従って、落ち着いて避難してください。

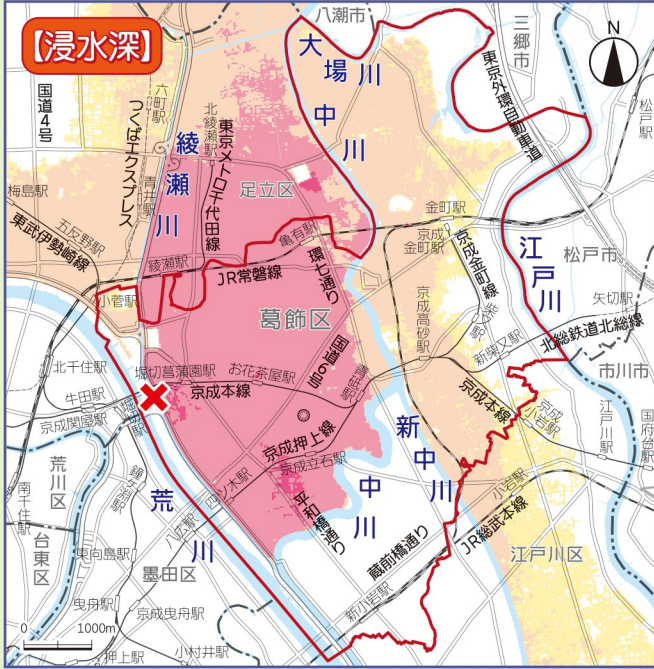




## ❖ 南部地域 の浸水リスク(荒川氾濫時の避難方法)

### 荒川浸水想定区域図 (3日間総雨量632mm) ※想定最大規模(1000年以上に1度の規模の大雨)

破堤点: 荒川左岸 10.50km (京成本線橋梁部)



#### 凡例

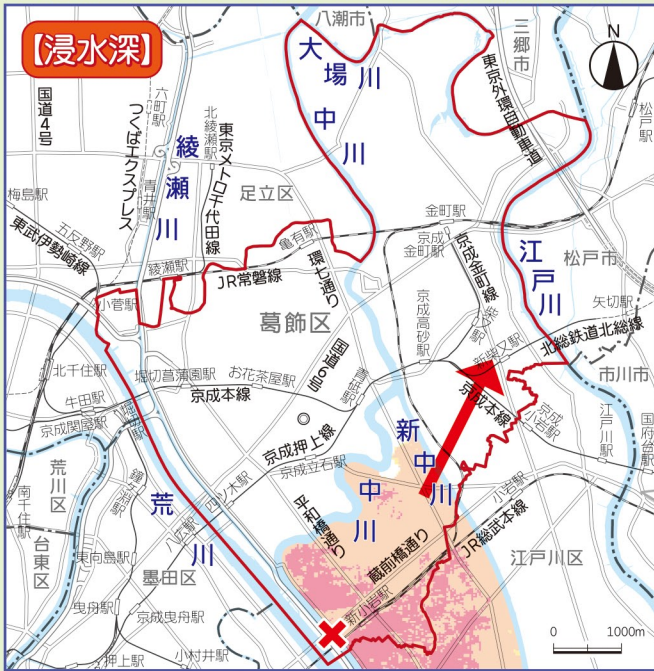
浸水深(想定最大規模)

- 5m以上の区域
- 3m以上 5m未満の区域
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域

✕ 破堤点

荒川は、堀切菖蒲園駅近くの京成本線橋梁部の堤防の高さが低くなっています。そのため、荒川の水位が高くなると、この箇所から水があふれてくるおそれがあります。ただし、ここから氾濫が発生しても、南部地域は浸水しません。

破堤点: 荒川左岸 6.00km (JR 総武線橋梁部)



#### 凡例

浸水深(想定最大規模)

- 5m以上の区域
- 3m以上 5m未満の区域
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域

✕ 破堤点

荒川が新小岩駅付近のJR 総武線橋梁部で氾濫した場合、南部地域の広い範囲で浸水してしまいます。

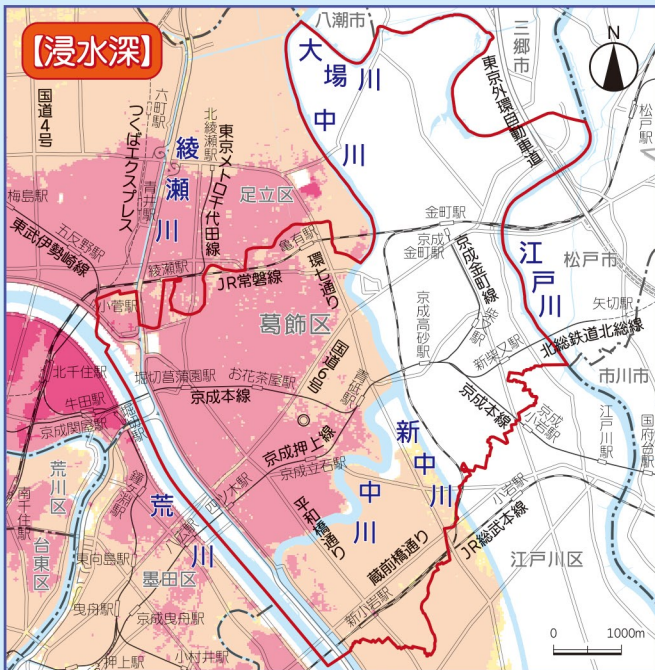
※荒川の水位が上昇して、南部地域に避難を呼びかける際には、西部地域にも避難を呼びかけているため、東部方面に避難しましょう。



※中川や江戸川が氾濫しても南部地域は浸水しない想定となっています。

# ❖ 東部地域の浸水リスク(荒川氾濫時の避難方法)

## 荒川浸水想定区域図 (3日間総雨量516mm) ※計画規模(およそ200年に1度の規模の大雨)



およそ200年に1度の規模の大雨によって荒川が氾濫しても、荒川の氾濫水は、中川・新中川に阻まれて、東部地域は浸水しない想定になっています。

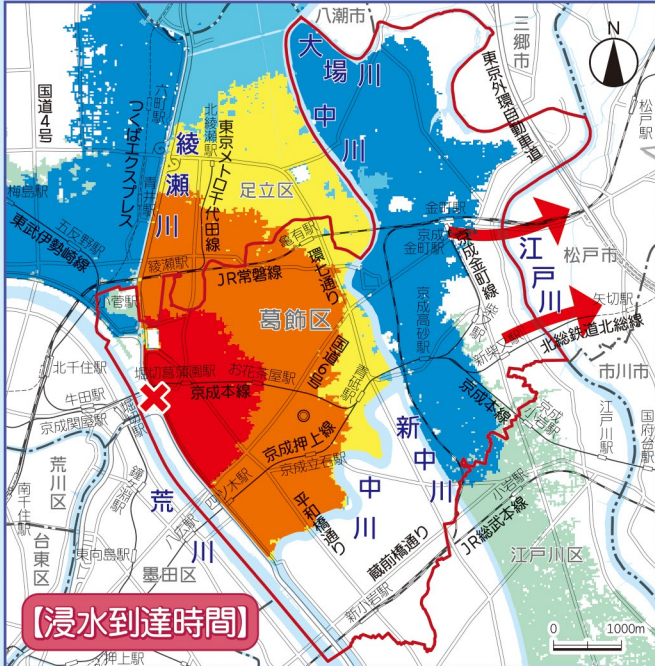
### 凡例

浸水深(計画規模)

- 5m以上の区域
- 3m以上 5m未満の区域
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域

## 荒川浸水到達時間図(3日間総雨量632mm) ※想定最大規模(1000年以上に1度の規模の大雨)

破堤点: 荒川左岸 10.50km (京成本線橋梁部)



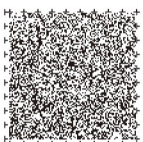
1000年以上に1度の規模の大雨によって、荒川が堀切菖蒲園駅近くの京成本線橋梁部で氾濫した場合、東部地域まで浸水が到達するおそれがあります。ただし、氾濫水が中川・新中川を越えて、東部地域まで氾濫水が到達するまで、半日程度かかります。

### 凡例

浸水到達時間(想定最大規模)

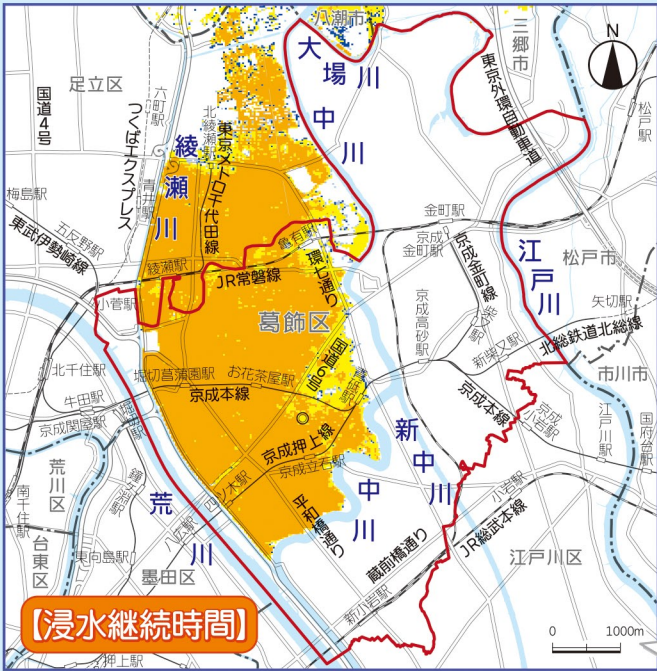
- 1時間以下
- 1時間超過 3時間以下
- 3時間超過 6時間以下
- 6時間超過 12時間以下
- 12時間超過 1日以下
- 1日超過 2日以下
- × 破堤点

荒川の氾濫によって、万が一、東部地域が浸水する場合でも、すぐに氾濫水がおしよせてくるものではありません。荒川の水位が高まっている場合には、東部地域の方は落ち着いて自宅待機をされるか、心配な場合には、千葉方面の安全な地域への自主避難をしてください。



❖ 東部地域の浸水リスク(中川氾濫時の避難方法)

**中川浸水想定区域図 (2日間総雨量355mm)**  
 ※計画規模(およそ100年に1度の規模の大雨)

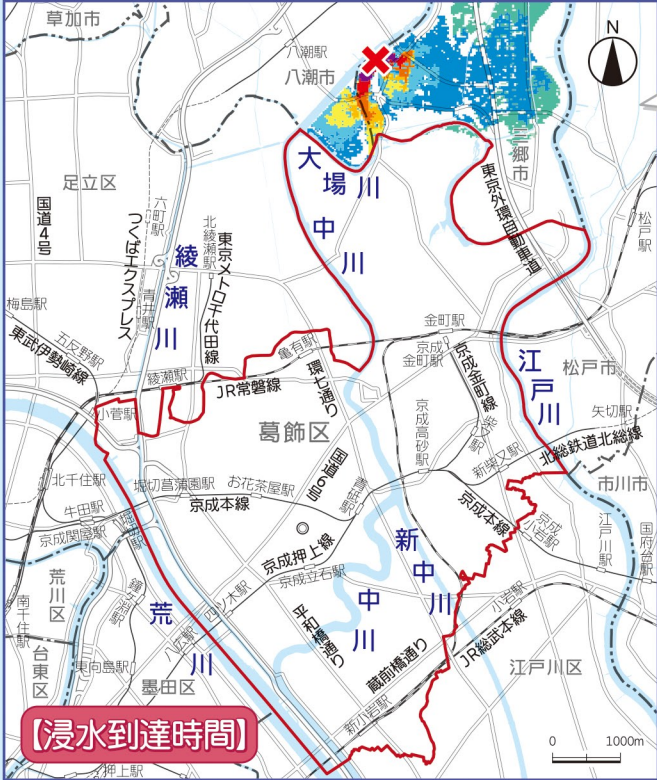


**凡例**  
 浸水継続時間(深さ0.5m以上)

■ 3日以上	1週間未満
■ 1日以上	3日未満
■ 12時間以上	1日未満
■	12時間未満

計画規模の大雨によって中川が氾濫しても、東部地域は浸水しない想定となっています。上流部の埼玉県内で中川が氾濫しても、氾濫水は大場川でせき止められるため、東部地域は浸水しません。

破堤点: 中川左岸 20.00km (三郷市)



**凡例**  
 浸水到達時間(計画規模)

■ 0分以上	30分未満	■ 6時間以上	12時間未満
■ 30分以上	1時間未満	■ 12時間以上	1日未満
■ 1時間以上	2時間未満	■ 1日以上	2日未満
■ 2時間以上	3時間未満	■ 2日以上	
■ 3時間以上	6時間未満		
✕	破堤点		

中川の上流部には、堤防の高さが十分でない箇所がありますが、区内の中川の堤防は十分な高さがあるため、中川は上流部の埼玉県内で氾濫する可能性が高くなっています。中川の水位が高くなっても、区内で堤防が決壊するリスクは低くなっていますので、ご安心ください。



## ❖ 東部地域の浸水リスク(江戸川氾濫時の避難方法)

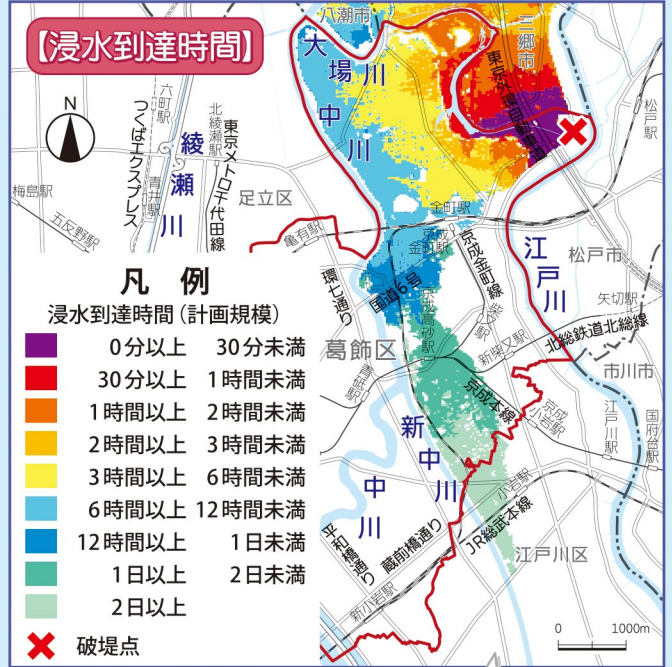
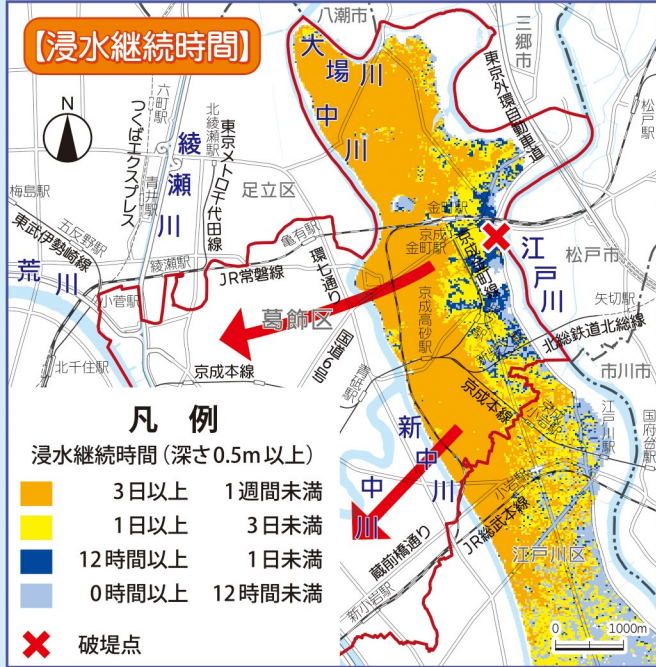
### 江戸川浸水想定区域図(3日間総雨量336mm)

※計画規模(およそ200年に1度の規模の大雨)

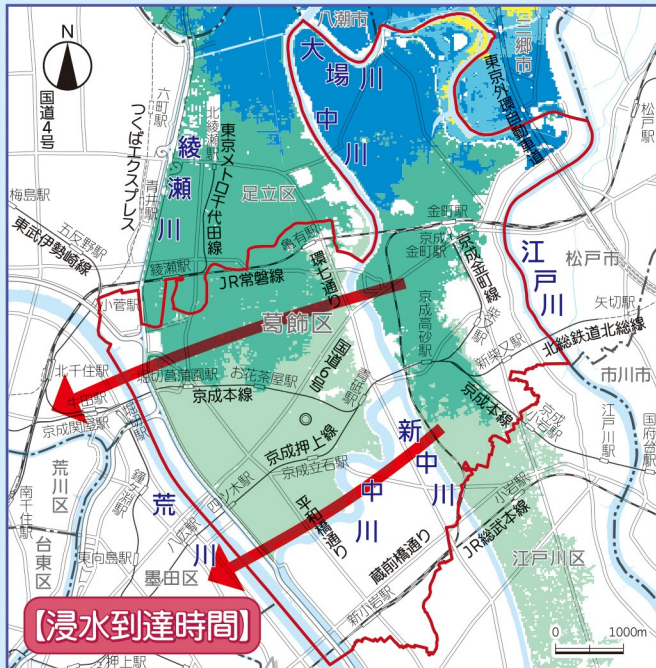


破堤点:江戸川右岸17.50km(新葛飾橋付近)

破堤点:江戸川右岸19.50km(水元公園付近)

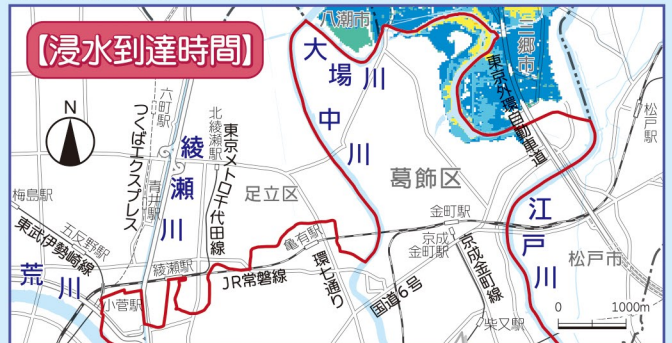


破堤点:江戸川右岸31.00km(吉川市)



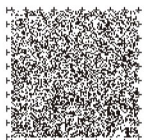
計画規模の大雨で江戸川が区内で氾濫すると、東部地域は広い範囲で浸水してしまいますが、西部地域や南部地域は浸水しません。東部地域の浸水継続時間は1週間近くになるおそれもありますので、浸水しない安全な地域まで避難しましょう。

破堤点:江戸川右岸29.00km(三郷市)



江戸川が、吉川市等の上流部で氾濫すると、西部地域だけでなく東部地域も広い範囲で浸水するおそれがあります。ただし、上流部からの氾濫水は、すぐに区内に押し寄せるものではありません。江戸川が氾濫して、東部地域が浸水するおそれがある場合には、区外に避難することもありますが、避難するための時間の猶予はあります。

江戸川が上流部で氾濫しても、氾濫する箇所によっては、区内はほとんど浸水しないこともあります。



# 第6章 内水氾濫・外水氾濫 (洪水) が起きた場合の浸水状況

1時間あたり50mmを超える大雨が長く続くと、下水の処理能力を超えてしまい、マンホールや排水溝等から水が溢れる「内水氾濫」が発生するおそれがあります。「内水氾濫」は河川の氾濫と異なり、数時間程度で浸水は解消します。「内水氾濫」が起きるような大雨が続いている場合に、地下や1階にいる場合には、2階以上に避難しましょう。

想定した大雨の規模は、平成12年9月の東海豪雨です  
(総雨量589mm、時間最大雨量114mm)

## 内水氾濫マップ

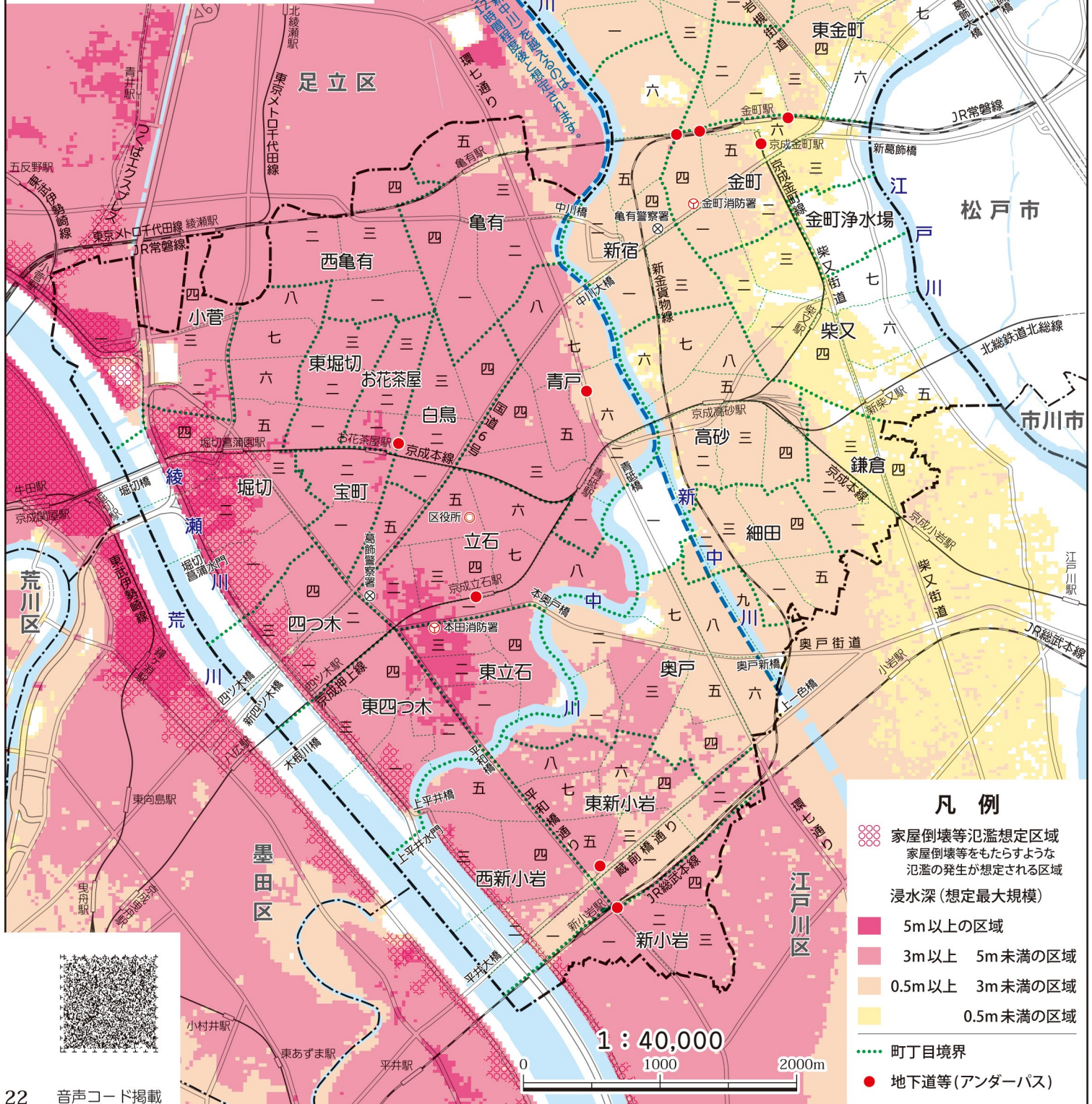


### 凡例

- 浸水深 (内水氾濫)
- 2.0m以上の区域
- 1.5m以上 2.0m未満の区域
- 1.0m以上 1.5m未満の区域
- 0.5m以上 1.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- ※葛飾区内には2m以上の浸水深は想定されていません
- 町丁目境界
- 地下道等 (アンダーパス)

# 荒川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水深】

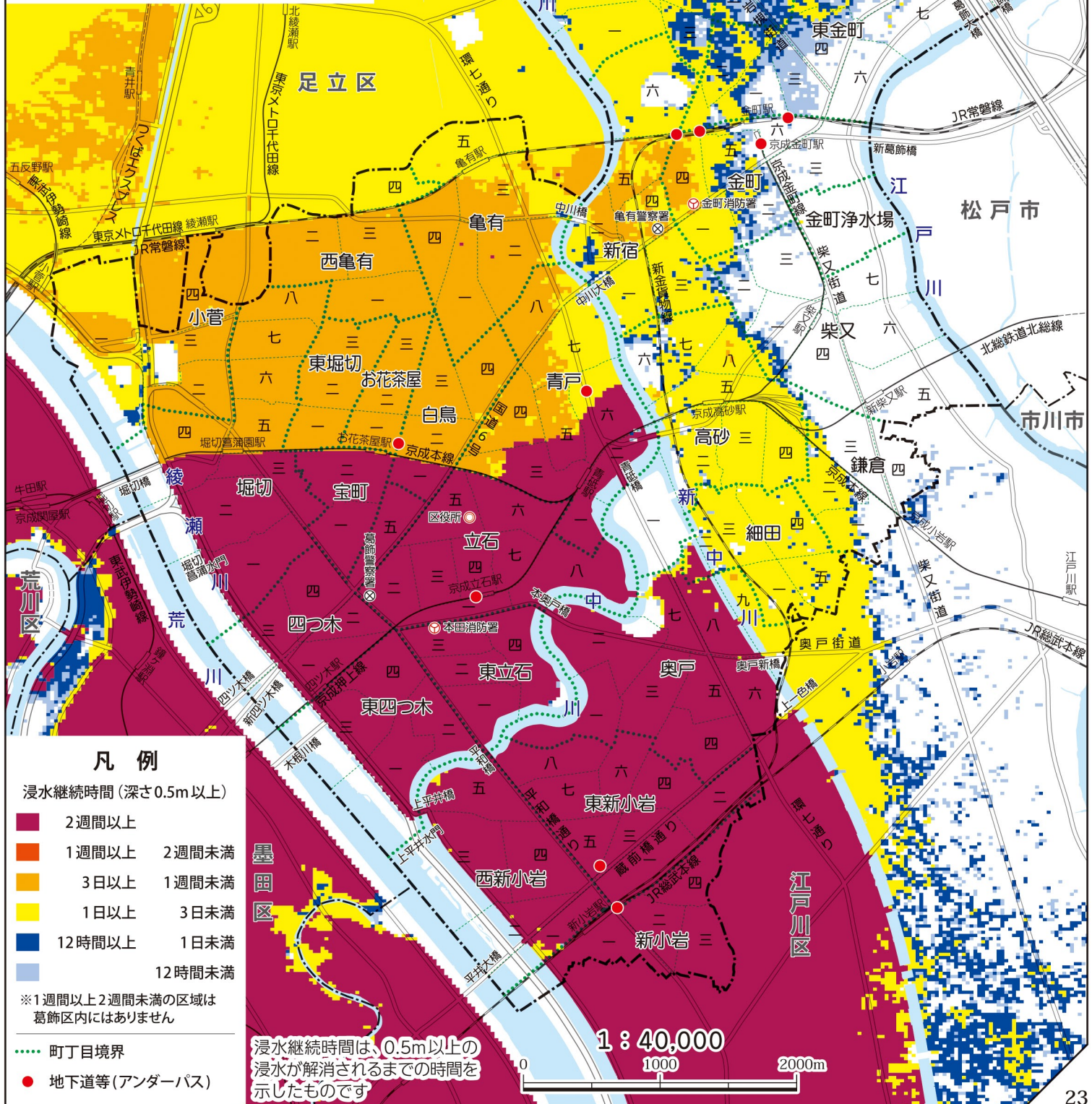
前提となる降雨量：荒川流域の72時間総雨量632mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)



- ### 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域  
家屋倒壊等をもちたすような  
氾濫の発生が想定される区域
  - 浸水深 (想定最大規模)
  - 5m以上の区域
  - 3m以上 5m未満の区域
  - 0.5m以上 3m未満の区域
  - 0.5m未満の区域
  - 町丁目境界
  - 地下道等(アンダーパス)

前提となる降雨量：荒川流域の72時間総雨量632mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)

# 荒川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水継続時間】



## 凡例

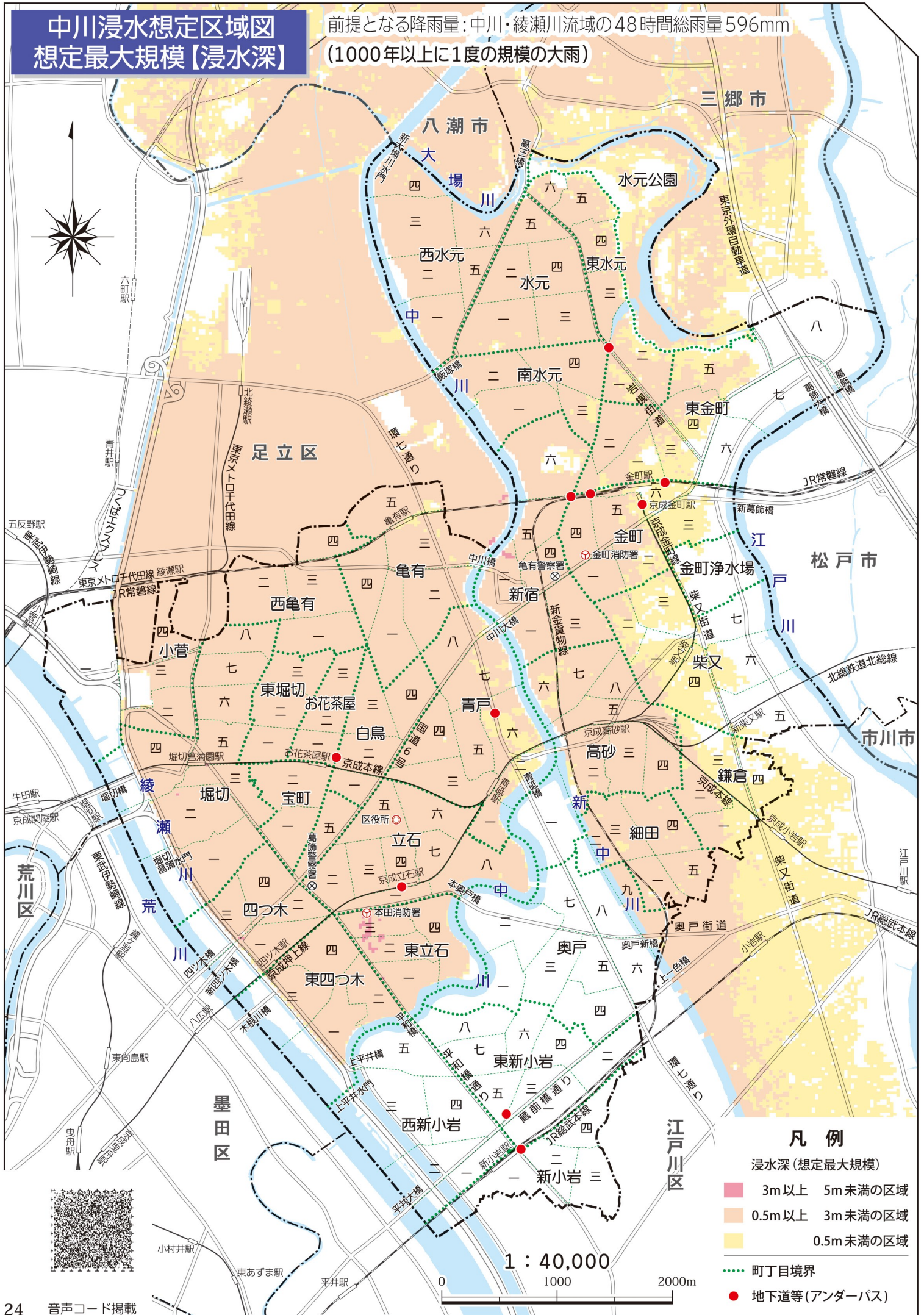
- 浸水継続時間（深さ0.5m以上）
- 2週間以上
  - 1週間以上 2週間未満
  - 3日以上 1週間未満
  - 1日以上 3日未満
  - 12時間以上 1日未満
  - 12時間未満
- ※1週間以上2週間未満の区域は葛飾区内にはありません
- ..... 町丁目境界
  - 地下道等（アンダーパス）

浸水継続時間は、0.5m以上の浸水が解消されるまでの時間を示したものです

1 : 40,000  
0 1000 2000m

# 中川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水深】

前提となる降雨量：中川・綾瀬川流域の48時間総雨量596mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)



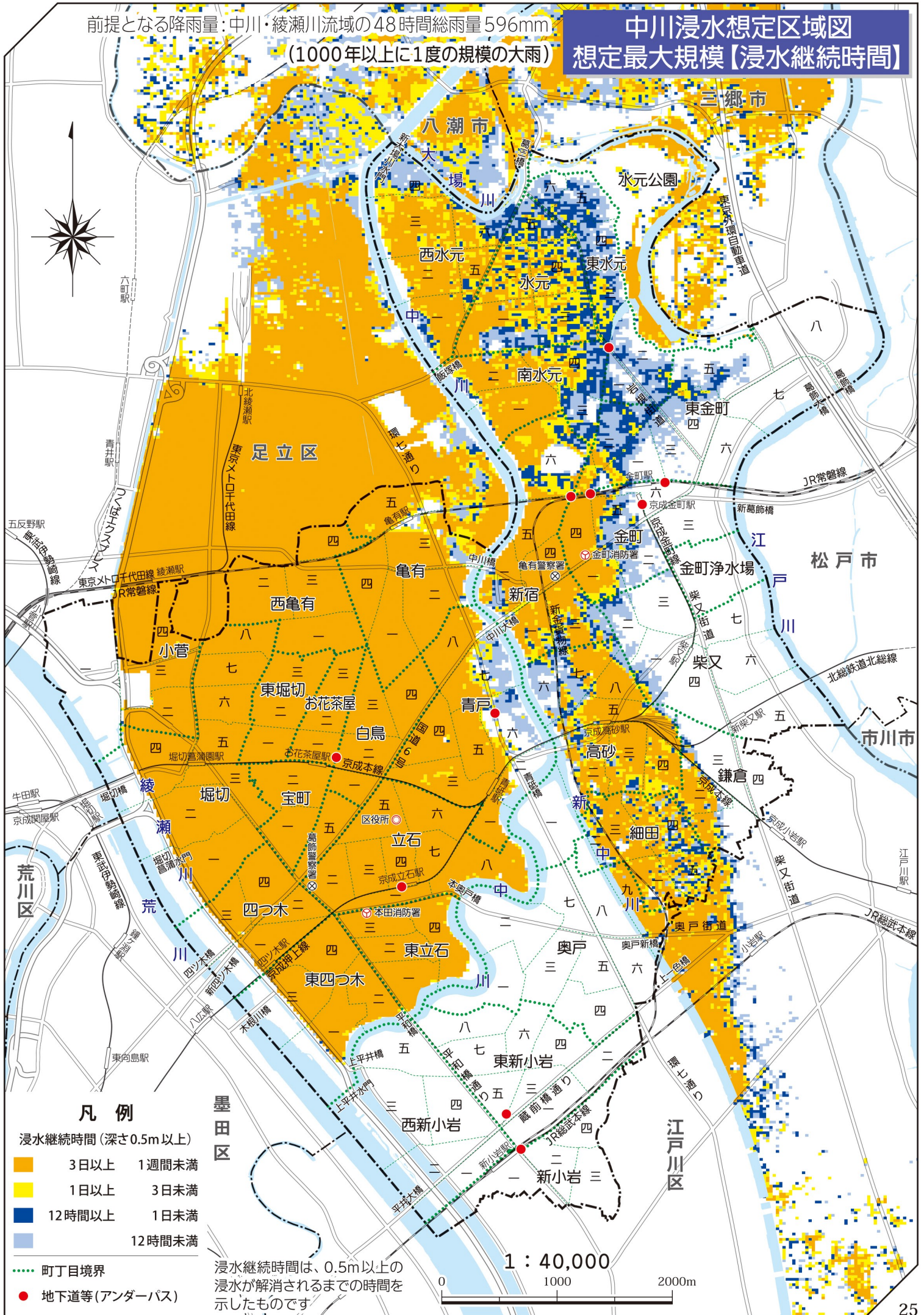
- 凡例**
- 浸水深(想定最大規模)
  - 3m以上 5m未満の区域
  - 0.5m以上 3m未満の区域
  - 0.5m未満の区域
  - 町丁目境界
  - 地下道等(アンダーパス)

1 : 40,000  
0 1000 2000m



前提となる降雨量：中川・綾瀬川流域の48時間総雨量596mm  
 (1000年以上に1度の規模の大雨)

# 中川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水継続時間】

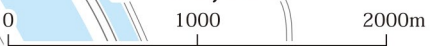


### 凡例

- 浸水継続時間 (深さ0.5m以上)
- 3日以上 1週間未満
  - 1日以上 3日未満
  - 12時間以上 1日未満
  - 12時間未満
- ..... 町丁目境界  
 ● 地下道等(アンダーパス)

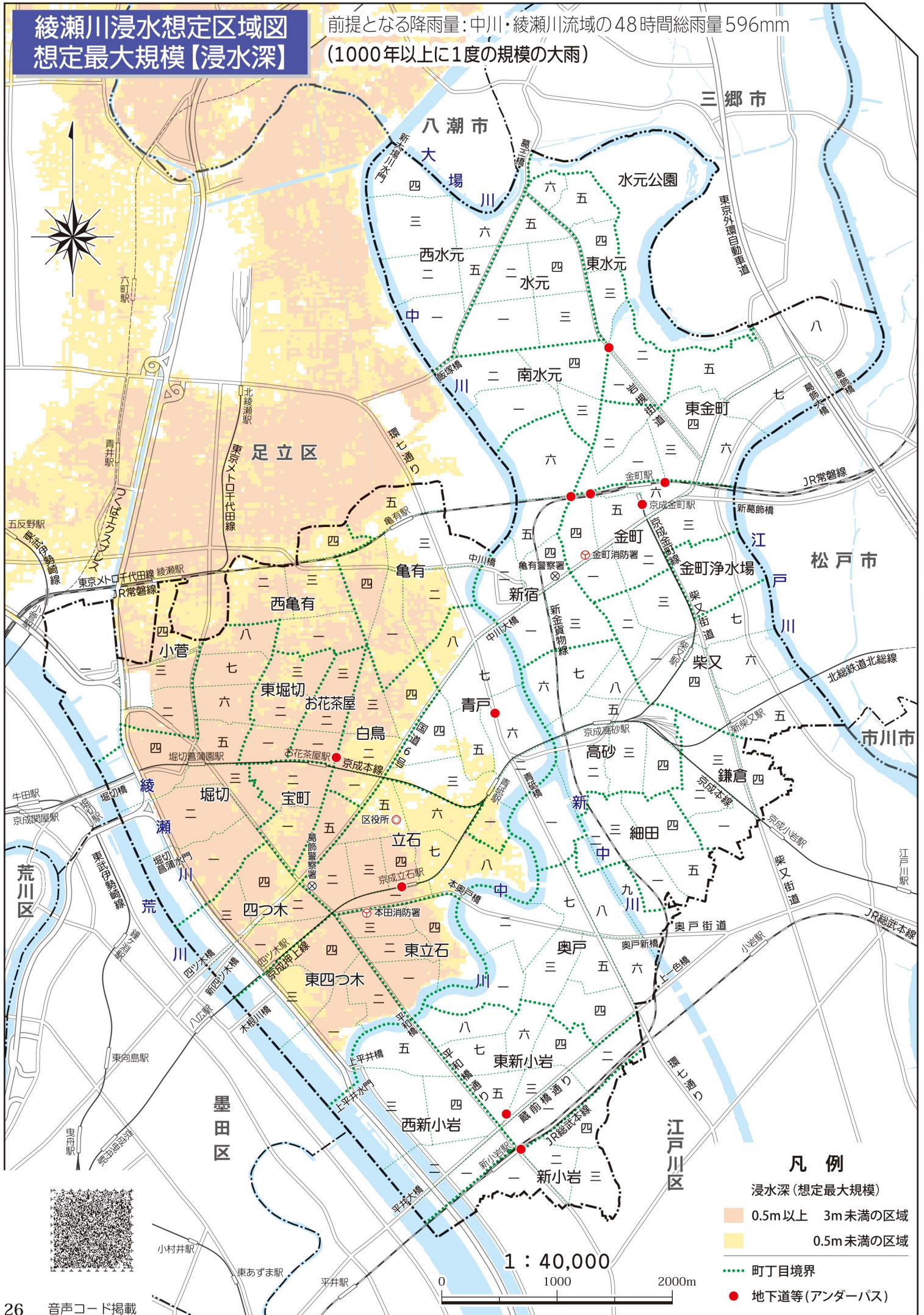
浸水継続時間は、0.5m以上の浸水が解消されるまでの時間を示したものです

1 : 40,000



# 綾瀬川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水深】

前提となる降雨量：中川・綾瀬川流域の48時間総雨量596mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)



## 凡例

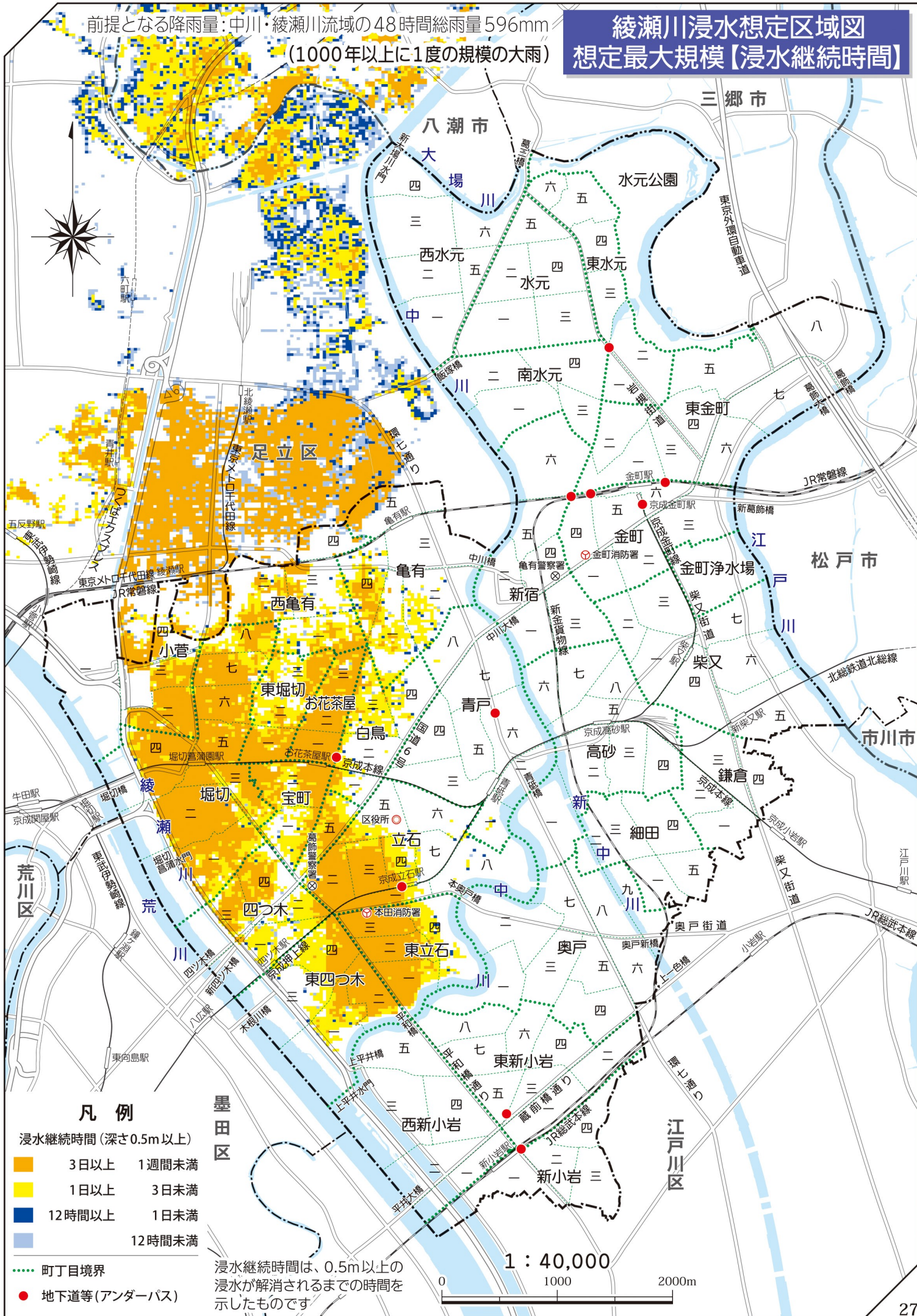
- 浸水深(想定最大規模)
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 町丁目境界
- 地下道等(アンダーパス)

1 : 40,000

0 1000 2000m

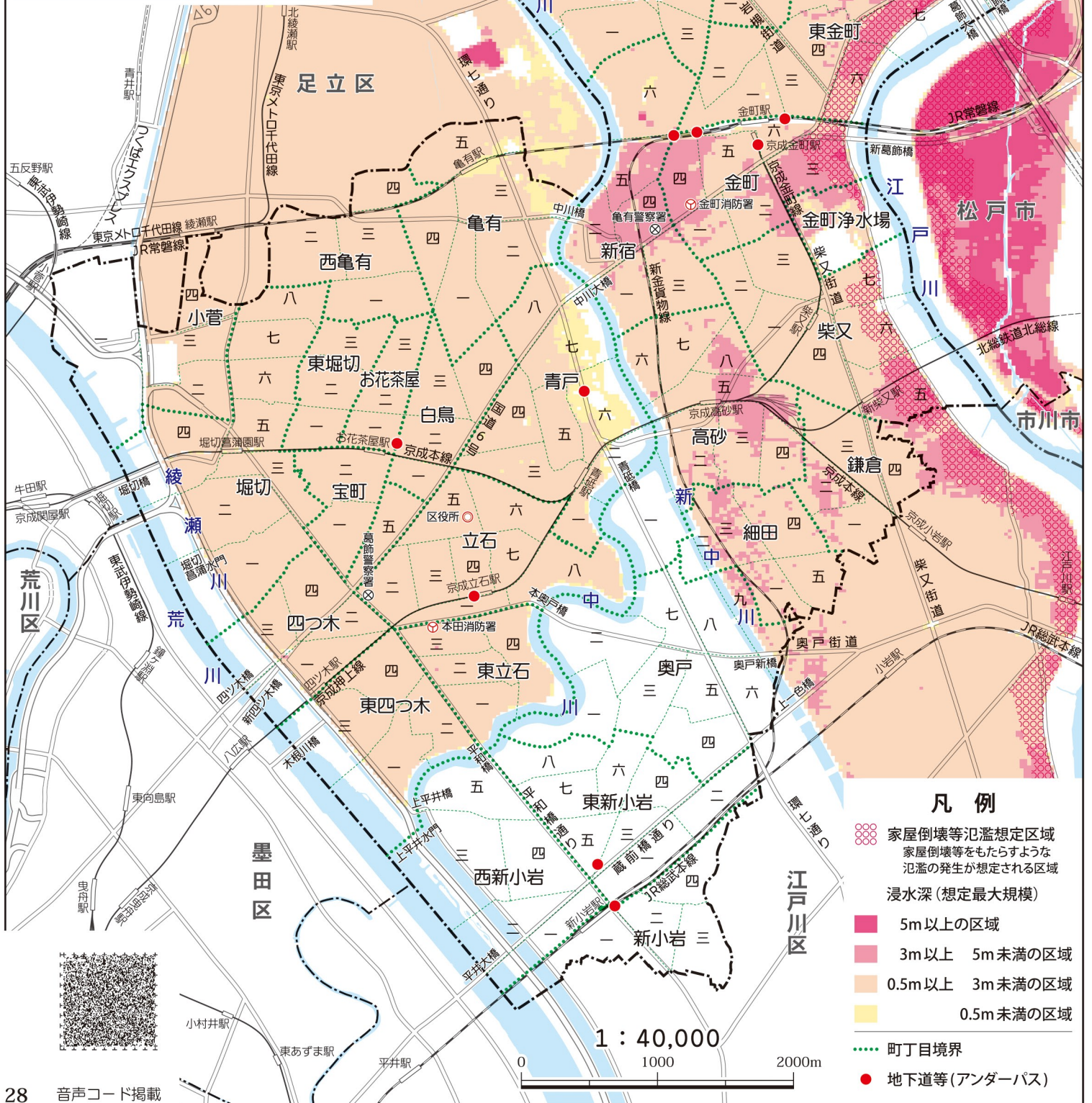
前提となる降雨量：中川・綾瀬川流域の48時間総雨量596mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)

# 綾瀬川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水継続時間】



# 江戸川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水深】

前提となる降雨量：利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量491mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)

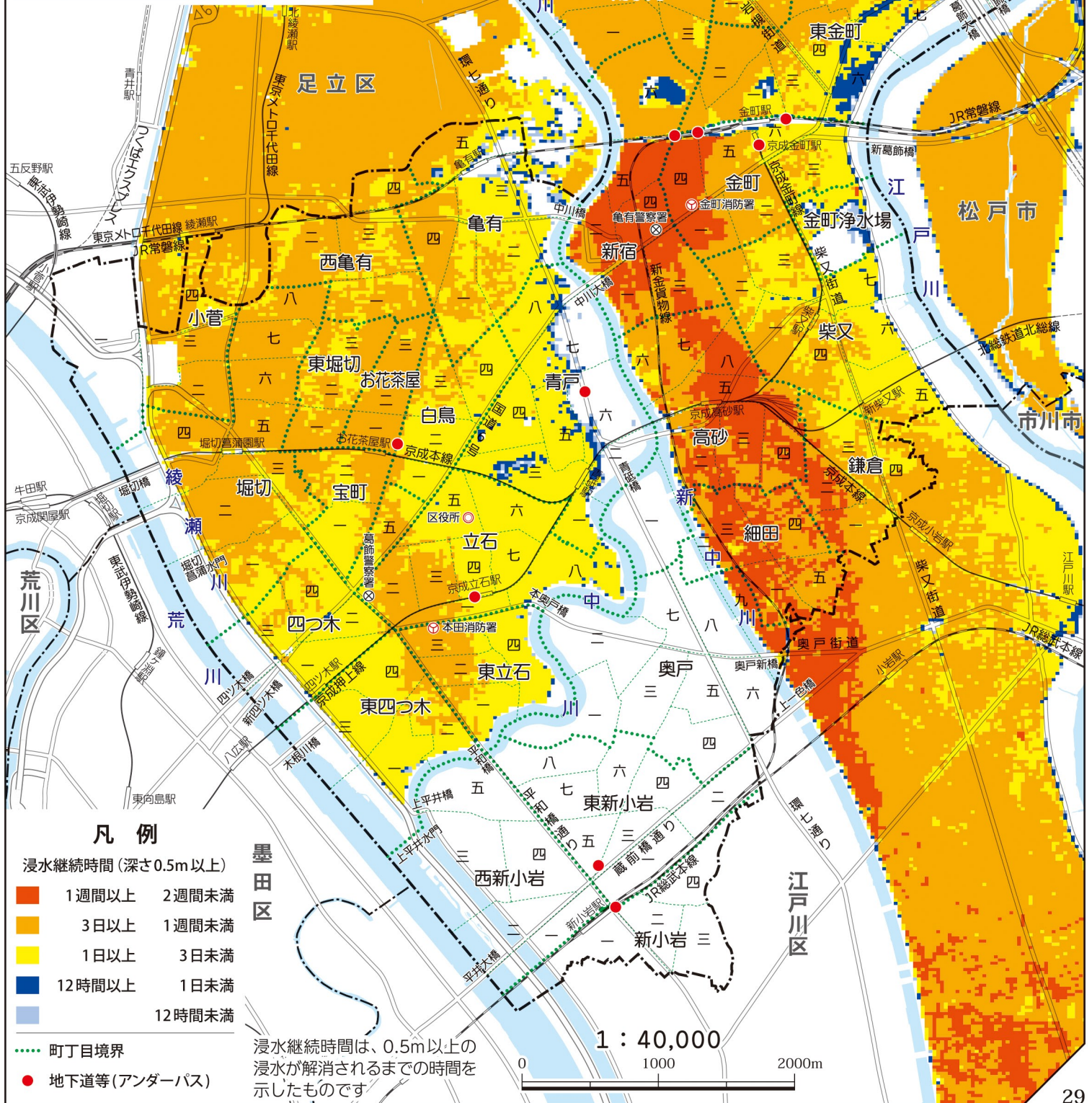


- ### 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域  
家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域
  - 浸水深(想定最大規模)
  - 5m以上の区域
  - 3m以上 5m未満の区域
  - 0.5m以上 3m未満の区域
  - 0.5m未満の区域
  - 町丁目境界
  - 地下道等(アンダーパス)

前提となる降雨量：利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量491mm

(1000年以上に1度の規模の大雨)

# 江戸川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水継続時間】



## 凡例

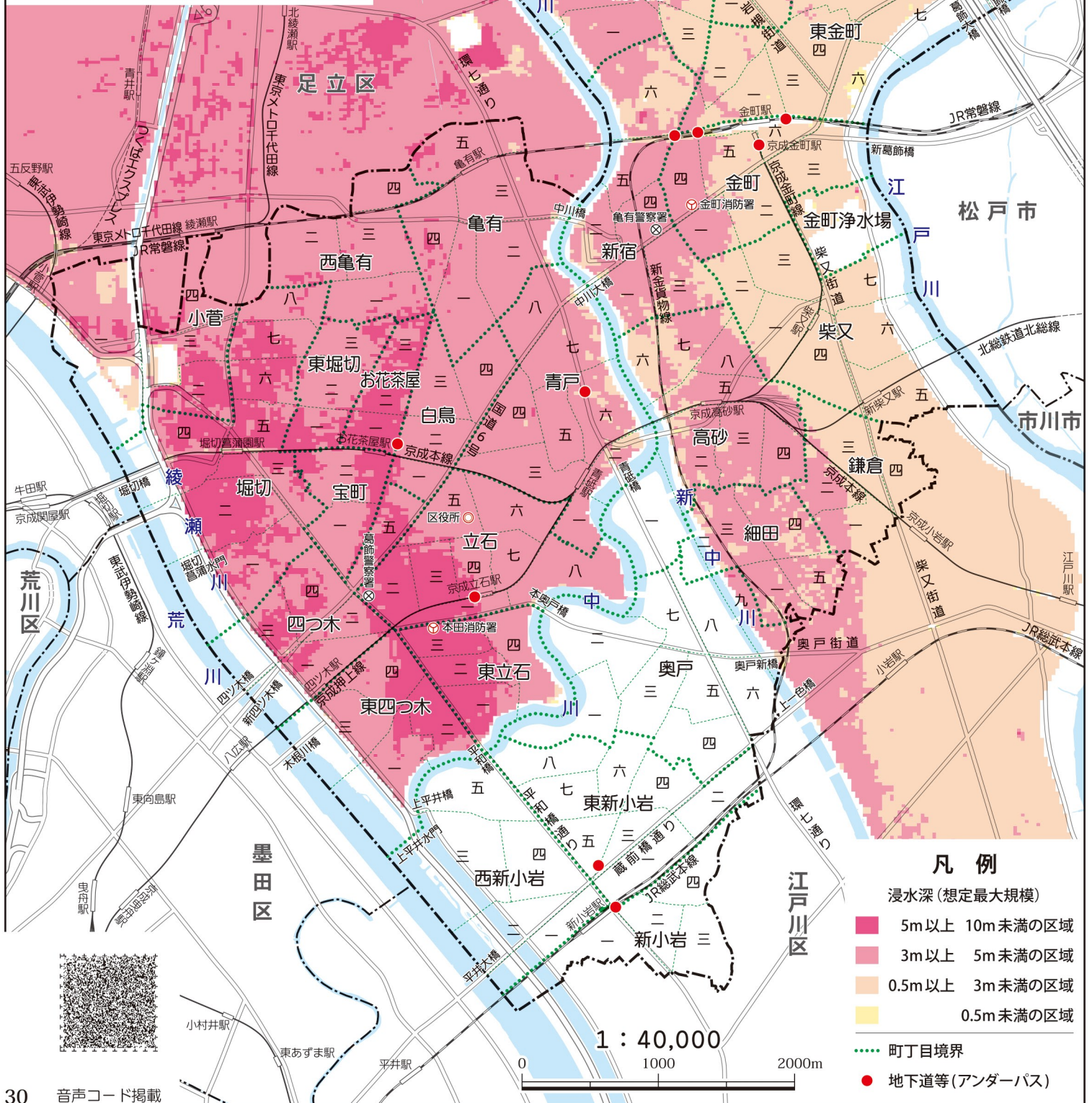
- 浸水継続時間（深さ0.5m以上）
- 1週間以上 2週間未満
  - 3日以上 1週間未満
  - 1日以上 3日未満
  - 12時間以上 1日未満
  - 12時間未満

- 町丁目境界
- 地下道等（アンダーパス）

浸水継続時間は、0.5m以上の浸水が解消されるまでの時間を示したものです

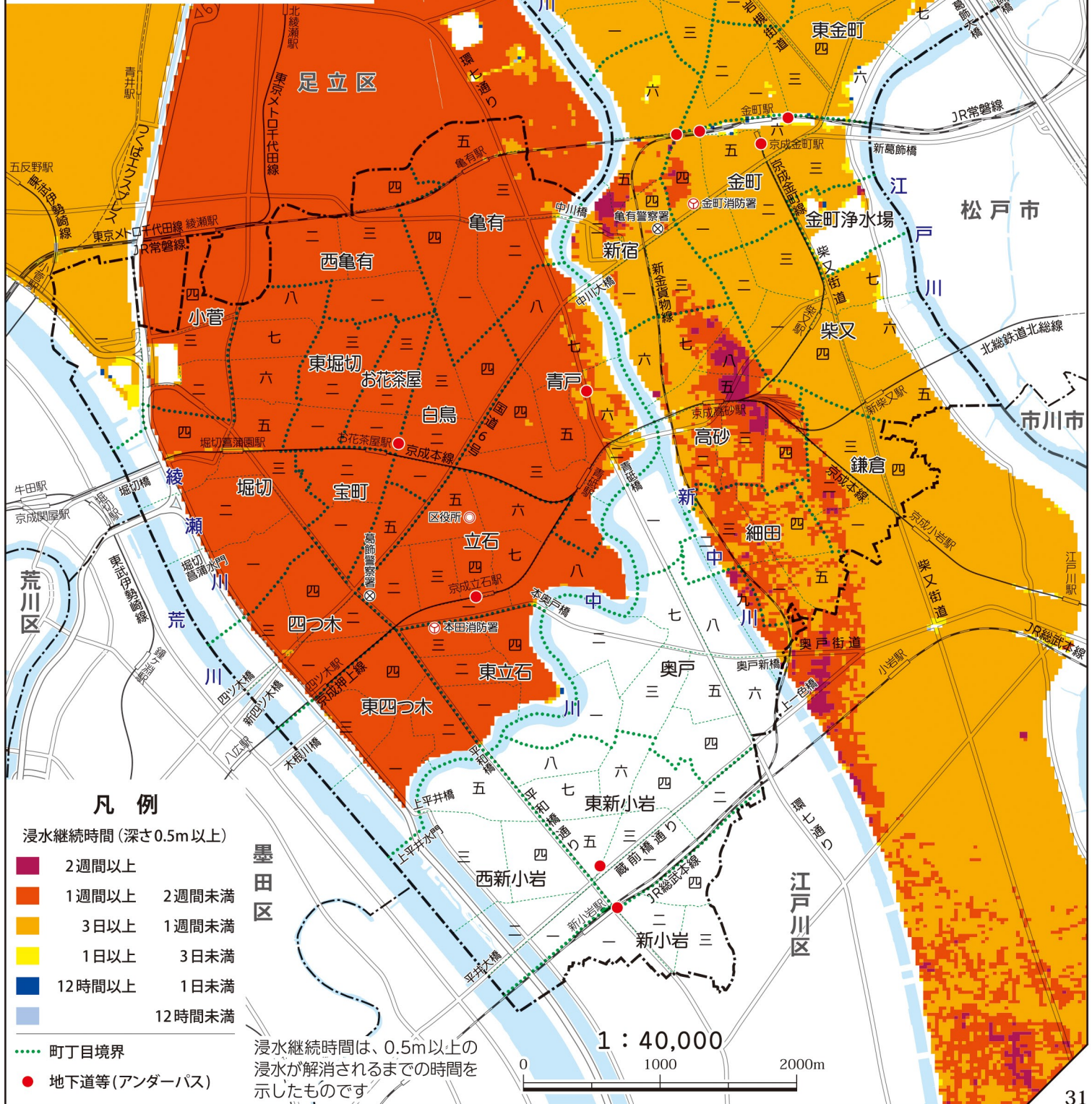
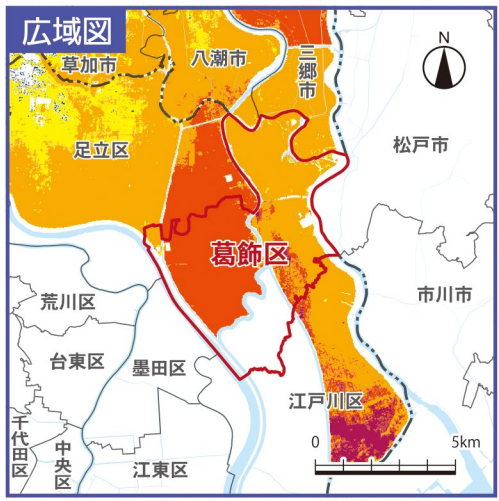
# 利根川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水深】

前提となる降雨量：利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量491mm  
(1000年以上に1度の規模の大雨)



前提となる降雨量：利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量491mm  
 (1000年以上に1度の規模の大雨)

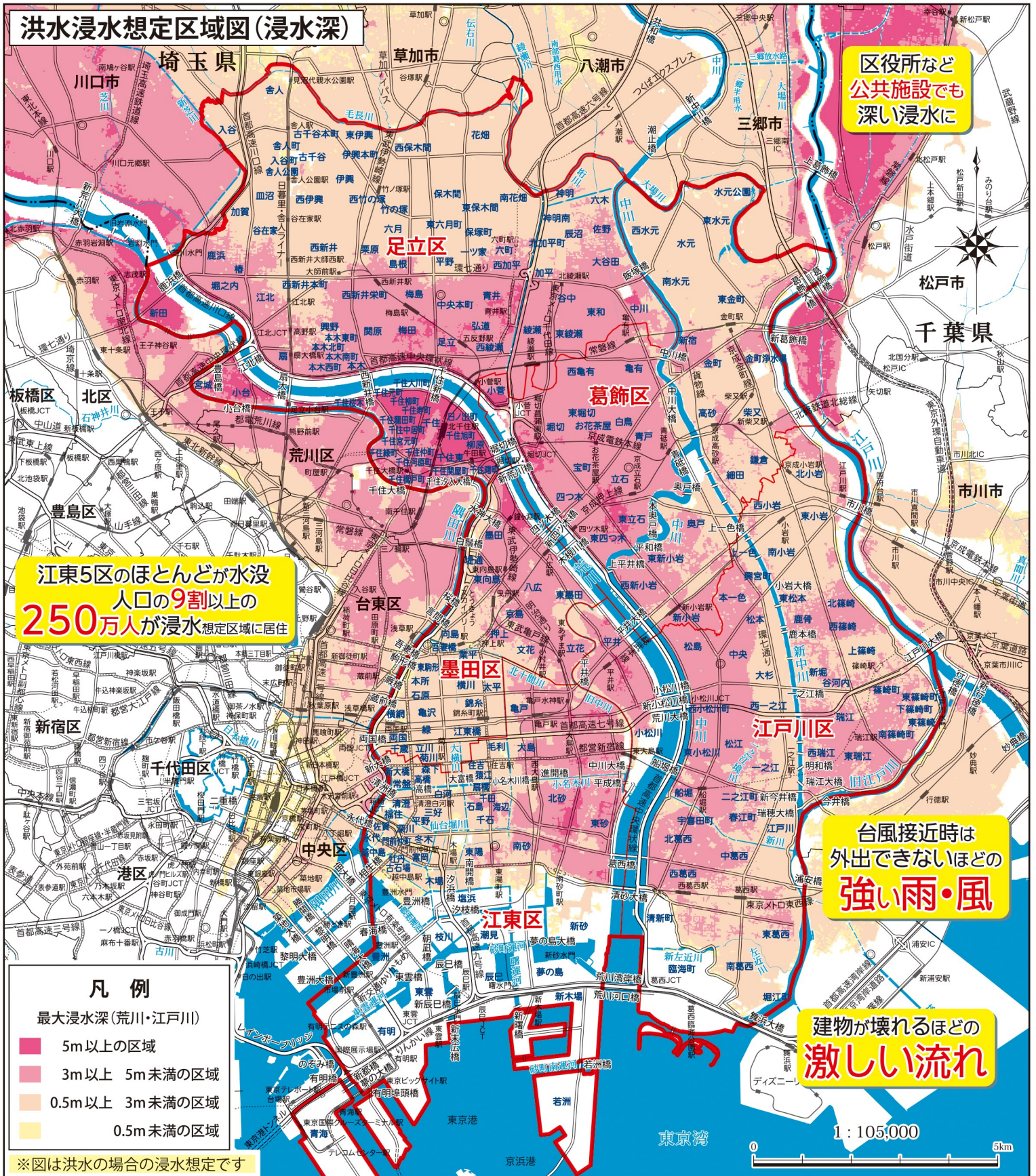
# 利根川浸水想定区域図 想定最大規模【浸水継続時間】



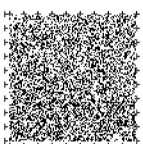
- 凡例**
- 浸水継続時間 (深さ0.5m以上)
- 2週間以上
  - 1週間以上 2週間未満
  - 3日以上 1週間未満
  - 1日以上 3日未満
  - 12時間以上 1日未満
  - 12時間未満
- ..... 町丁目境界
- 地下道等(アンダーパス)

浸水継続時間は、0.5m以上の浸水が解消されるまでの時間を示したものです

❖ 江東5区(葛飾区、江東区、墨田区、足立区、江戸川区)大規模水害ハザードマップ

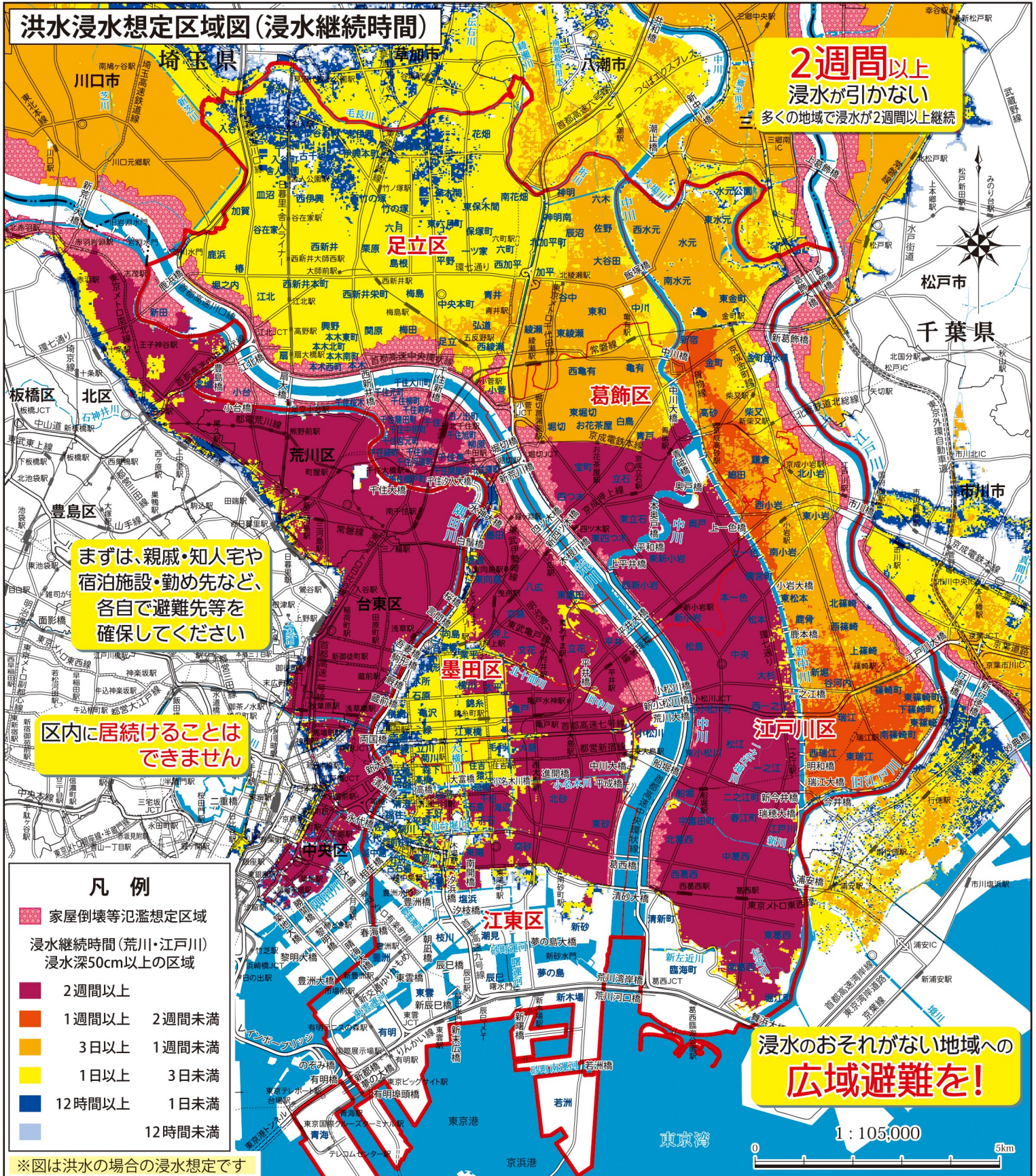


大型台風などが接近したときは、外出できないほどの強い雨や風が予想されます。大規模水害が起こりそうな時には、江東5区からの避難情報にしたがって、早め早めに避難行動を開始しましょう。





荒川と江戸川の両河川が氾濫するおそれがある場合の、浸水想定についても確認しておきましょう。



浸水想定区域の居住人口が膨大であるため、多くの人が浸水区域内にとどまると、全ての人を救助するには長時間を要します。また、2週間以上浸水することも想定されるため、住まいや区内の避難建物に居続けることは困難です。

このハザードマップは、荒川と江戸川の浸水想定区域図(いずれも想定最大規模)を重ね合わせて作成したものです。  
江東5区広域避難推進協議会 発行  
(平成30年8月初版)

## ❖ 高潮による氾濫について

中心気圧 930hPa以下の猛烈な台風が東京に接近した場合には、高潮が発生して、江東5区のほぼ全域が浸水するおそれがあります。高潮が発生するおそれがある時は、江東5区が早い段階で広域避難指示を発令し、避難を呼びかけますので、区からの情報に注意をしてください。

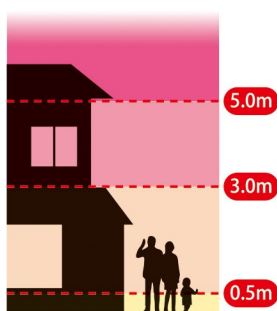
※想定した台風：910hPa（既往最大規模の室戸台風級）

### 高潮浸水想定区域図 (浸水深)

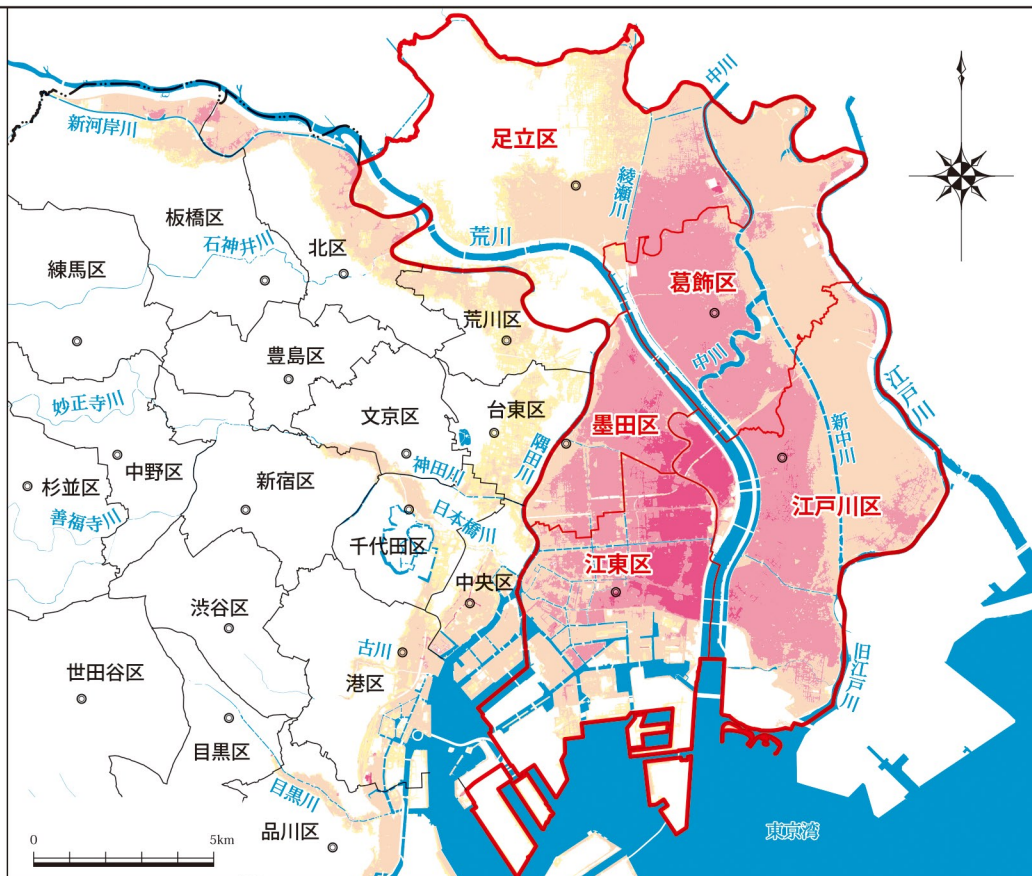
#### 凡例

最大浸水深（東京都高潮）

- 5m以上の区域
- 3m以上 5m未満の区域
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域



※図は東京都内の想定を示したものです



### 高潮浸水想定区域図 (浸水継続時間)

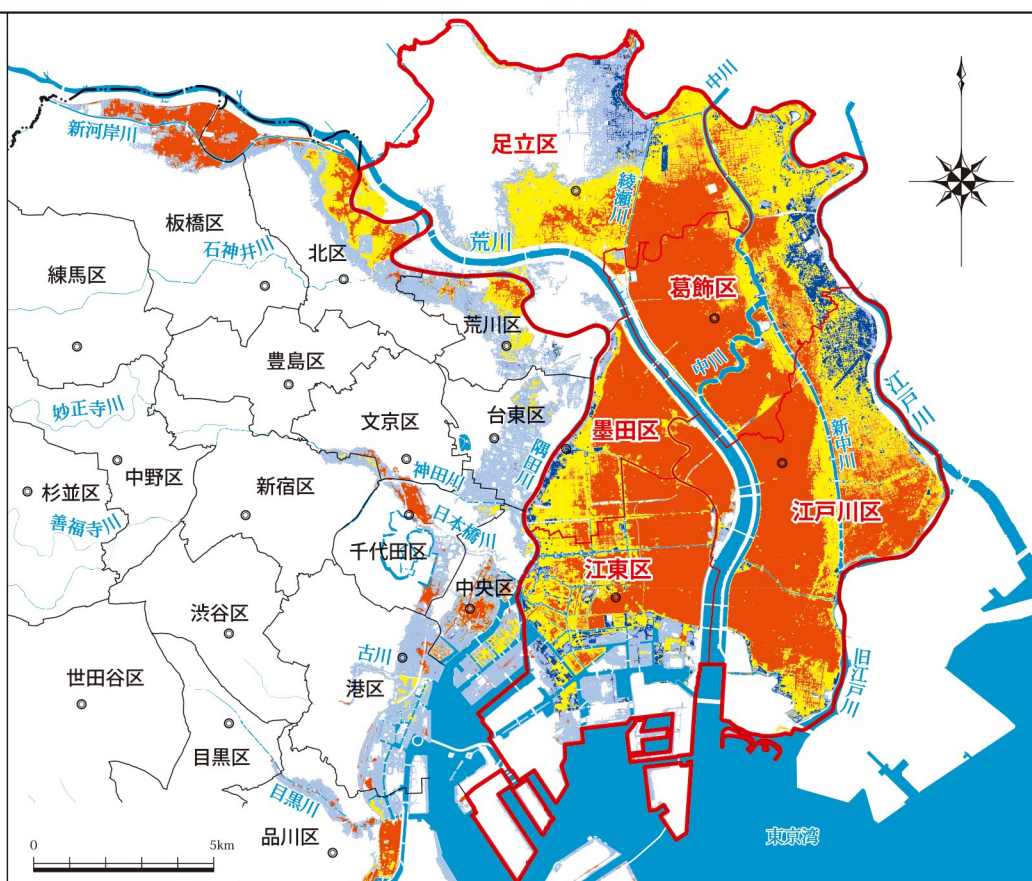
#### 凡例

浸水継続時間（東京都高潮）  
浸水深50cm以上の区域

- 1週間以上
- 3日以上 1週間未満
- 1日以上 3日未満
- 12時間以上 1日未満
- 0時間以上 12時間未満  
または浸水深50cm未満

※浸水継続時間の最長区分（洪水：2週間以上、高潮：1週間以上）の違いは、それぞれの計算結果の表示区分の違いによるものであり、高潮の浸水継続時間が洪水よりも短いという意味ではありません。

※図は東京都内の想定を示したものです

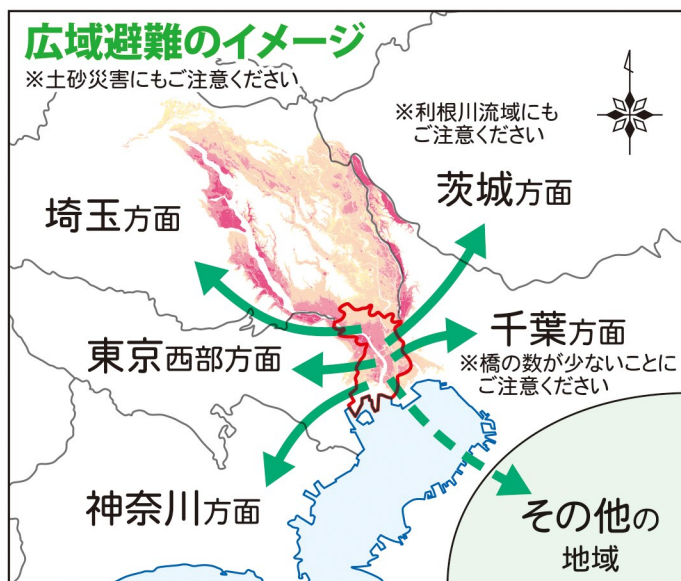


## ❖ 大規模水害が発生したら

### ◆ 広域避難とは

広域避難とは、区外の標高が高い地域や浸水のおそれがない地域へ避難することです。

荒川と江戸川が同時に氾濫するような大規模水害が発生すれば、江東5区(葛飾区、江東区、墨田区、足立区、江戸川区)のほとんどが浸水し、2週間以上にわたって浸水が続く地域もあります。江東5区内で避難が必要な人は約250万人と推定され、区内にとどまり孤立すると、衛生的にも精神的にも大きな負担になります。あなたと家族を守るため、江東5区から避難情報が発令されたら、広域避難してください。



※避難行動などの詳細は、江東5区大規模水害広域避難計画をご覧ください。  
 ※広域避難先の災害情報(水害、土砂災害等)にも注意してください。

### ◆ 江東5区で発令する避難情報について

大規模水害が起きる可能性がある場合には、江東5区のほぼ全域に広域避難指示が発令されます。各区からの情報に注意して、適切な避難行動を取ってください。



72時間前  
(3日前)

#### 共同検討開始

江東5区が共同で、大規模水害への対応について検討します。

48時間前  
(2日前)

#### 自主的広域避難情報を発表します

広域避難指示を発令する前に、自主的な江東5区外の安全な場所への避難を呼びかけます。

24時間前  
(1日前)

#### 広域避難指示を発令します

区長が、江東5区外の地域への避難を指示します。

9時間前

#### 域内垂直避難(緊急)を発令します

広域避難をする時間的な猶予がないと判断した際に垂直避難行動をとるように区長が指示を出します。

氾濫発生

大規模水害発生後、浸水しなかった区域の住民は、速やかに帰宅してください。

江東5区では、東京都等と協力をして、広域避難先施設の確保に取り組んでいますが、収容人数には限りがあります。また、広域避難先施設に避難しても、混雑してプライバシーを確保することも難しいかもしれません。

そのため、早めに浸水しない地域の親戚・知人宅やホテル、民宿、勤務先等の避難先に避難しましょう。



江東5区外の親戚・友人宅等の避難先の確保をお願いいたします。

## 第8章 身近な水害対策を進めましょう

### ❖ 自治町会に加入しましょう

自治町会では、地域で様々な活動を行い、安全・安心な住みよいまちづくりを進めています。まちの美化や季節のお祭り等を企画しているほか、防災訓練を行い、災害時には、お互いに助け合う取り組みを進めています。

自治町会に加入をして、ふだんから、地域の方と顔の見える関係を築くことで、いざという時に協力・助け合えるようにしておくことが大切です。



柴又地区で作成した水害パンフレット



新小岩北地区で実施した合同救命ボート訓練



東新小岩七丁目町会で実施した広域避難訓練

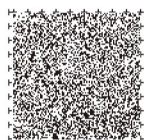
1歳から93歳までの総勢78名の方が、二上小学校から上野公園までの広域避難を体験しました



葛飾区や国、東京都等との協働で、全国的にも先進的な水害対策の取り組みをしている自治町会も区内にはあります。自治町会に加入をして、地域の皆さんと、水害対策について考えてみましょう。

地域の水害対策を進めたい、という自治町会は、危機管理課までご相談ください。

自治町会への加入を検討されている方は、地域振興課か地区センターまでお問い合わせください。(地域振興課地域活動係 ☎ 03-5654-8219 ファクス 03-5698-1510)



各自自治町会の防災訓練や  
区で毎年実施している総合防災訓練に参加しましょう



## ❖ 風水害に備えよう



風水害による家屋の被害を抑えるために、日頃から家の周りの点検や整備をしましょう。

**屋根**

- トタンがめくれたり、壊れたりしていませんか
- 瓦のひび・割れ・はがれはありませんか

**外壁**

- モルタルの壁に亀裂はありませんか

**ベランダ**

- 物干し竿や植木鉢等は、屋内にしまいましたか

**ブロック**

- 傾きやひび割れはありませんか

**窓**

- 窓枠や雨戸にがたつきはありませんか

**排水溝**

- 側溝や雨水ますにゴミや土砂はありませんか

**雨どい**

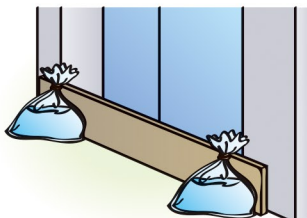
- ゴミや木の葉は溜まっていませんか

**その他**

- ガスボンベ（プロパンガス等）は固定していますか
- 看板はぐらついたりしていませんか
- 道路の植木鉢など、飛ばされそうなものは屋内にしまいましたか
- 庭木は、飛ばされたり、倒れないように固定していますか
- 割れたガラスが飛散しないように、カーテンを閉めたり、飛散防止フィルムを貼りましたか

### ● 水のうの作り方を覚えておきましょう

布袋の中に土砂をつめた土のうのほかに、小規模な浸水であれば、家庭にあるもので簡単に作成できる水のうでも浸水を防ぐことができます。



出入り口を板などでふさぎ、水のうで押さえることで、水の浸入を防ぎます。

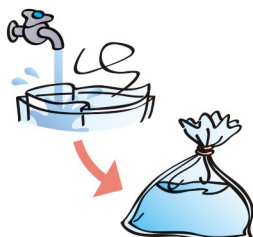


土のうのことはA1判のハザードマップを見てね

土のうくん

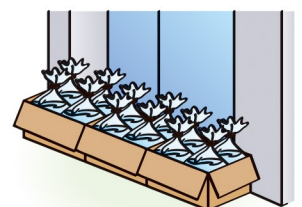
#### 水のうの作り方

家庭用の大きいゴミ袋を2～3重にして、その中に半分程度の水を入れ（持ち運べる程度）、口をしっかりと縛って作ります。



#### 水のうと段ボール箱の併用

水のうを段ボール箱に入れて利用します。水のうだけの場合に比べて強度が増します。



❖ マイ・タイムライン(私の事前防災行動計画)

気象情報 避難情報	警戒レベル1 早期注意情報	警戒レベル2 注意報	警戒レベル3
<p><b>記載例</b></p>  <p>テレビで気象情報を確認</p> <p>防災グッズを用意する</p> <p>服薬している薬が少ない場合には、病院に取りに行く</p> <p>屋外の植木鉢等をしまふ</p> <p>早い段階で縁故避難をしておく</p> <p>側溝や雨水ますの掃除</p>	<p>気象予報で、今後の雨量や台風の進路を確認する</p> <p>ハザードマップを見て、避難先を確認する</p> <p>家族に連絡を取る</p> <p>知人や近所の人で心配な人を思い浮かべる</p> <p>1階にある大事なものを2階以上に上げる</p>	<p>区のホームページやかつしかFM等で、避難情報の詳細を確認する</p> <p>NHKのデータ放送や河川事務所のホームページで河川の水位を確認する</p> <p>公共交通機関の運行状況を確認する</p>	
<p><b>荒川</b></p> <p>自宅の浸水の深さ</p> <p>m</p>			
<p><b>中川</b></p> <p>自宅の浸水の深さ</p> <p>m</p>			
<p><b>江戸川</b></p> <p>自宅の浸水の深さ</p> <p>m</p>			

❖ 非常時持出品チェックリスト

※記載はあくまで一例です。各家庭の事情に合わせたものを用意しましょう。

**水・食料**

- 飲料水
- 携行食・非常食
- ※ビスケットなど(最低2食分)

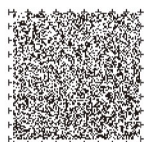


**医療・衛生**

- 常備薬・お薬手帳
- マスク・消毒液
- 除菌シート・石鹸
- 歯磨きセット



- 簡易トイレ
- 生理用品・化粧品
- 体温計
- 使い捨てビニール手袋



## 警戒レベル4

## 警戒レベル5

### 高齢者等避難

### 避難指示

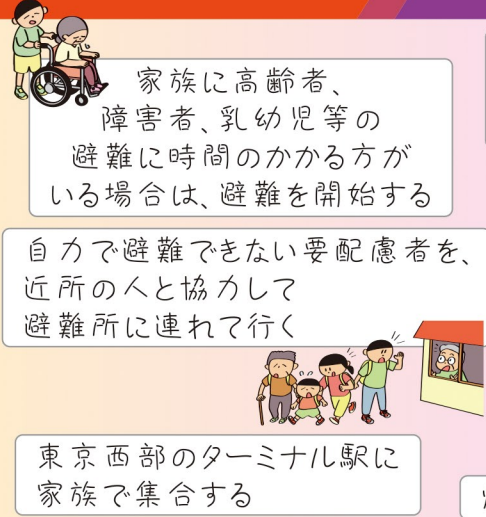
### 緊急安全確保

# 災害発生

家族に高齢者、障害者、乳幼児等の避難に時間のかかる方がいる場合は、避難を開始する

自力で避難できない要配慮者を、近所の人と協力して避難所に連れて行く

東京西部のターミナル駅に家族で集合する



避難先を家族に連絡して、避難を開始する  
 避難先：開設された避難所、安全な地域にある  
 親戚・知人宅・勤務先・ホテル等

自宅にとどまらざるを得ない場合には、  
 長期の浸水と電気・ガス・水道等の  
 途絶に備える



逃げ遅れた場合には、  
 近くの高い建物(洪水緊急避難建物等)に避難する

〇〇川が氾濫しても、自宅は浸水しないので、  
 自宅で待機する

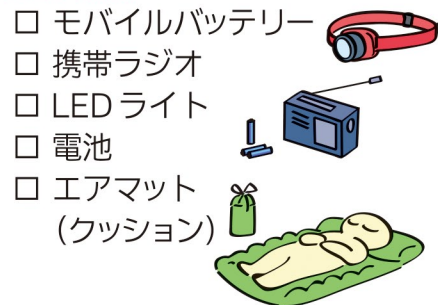
帰宅をすると危険なので、勤務先にとどまる

避難先：

避難先：

避難先：

### 道具類

- モバイルバッテリー
  - 携帯ラジオ
  - LEDライト
  - 電池
  - エアマット (クッション)
- 

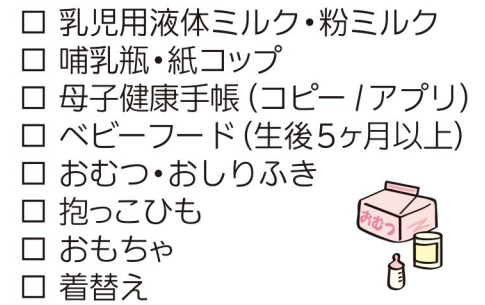
### 衣類

- 防寒着
  - 下着
  - レインコート
- 

### 生活用品

- ウエットティッシュ
  - タオル
  - ゴミ袋
- 

### 赤ちゃん用

- 乳児用液体ミルク・粉ミルク
  - 哺乳瓶・紙コップ
  - 母子健康手帳(コピー/アプリ)
  - ベビーフード(生後5ヶ月以上)
  - おむつ・おしりふき
  - 抱っこひも
  - おもちゃ
  - 着替え
- 

## ❖ わが家の防災メモ 家族、知人の連絡先

名前	電話番号	会社・学校名	会社・学校の連絡先

## ❖ 災害用伝言ダイヤル「171」

災害時には電話がつながりにくくなります  
「171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます



## ❖ 防災学習用アプリ・多言語対応アプリ

### ◆ 防災学習用アプリ「天サイ!まなぶくん」



洪水が起こったときの浸水状況を立体的に表現するアプリです。

荒川、江戸川、中川、綾瀬川のいずれかの堤防が決壊し、川が氾濫したとき、現在の場所がどれだけ浸水するかが分かります。



iPhone、iPadをご利用の方はこちら



Android携帯端末をご利用の方はこちら

### ◆ 多言語対応アプリ「カタログポケット」

葛飾区水害ハザードマップは、多言語対応アプリ(カタログポケット)を使い、デジタルブック(電子書籍)で配信しています。

日本語の他、英語・中国語(簡体字)・中国語(繁体字)・韓国語・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語で読むことができます。

You can read the hazard map in the application (Catalog Pocket).

※自動翻訳のため、本来の意味と異なる表現になる場合があります。



iPhone、iPadをご利用の方はこちら

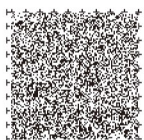


Android携帯端末をご利用の方はこちら

Download

発行/葛飾区 地域振興部 危機管理課  
〒124-8555 東京都葛飾区立石5-13-1  
☎ 03-3695-1111 (代表)

調製/国土地図株式会社  
〒161-0031 東京都新宿区西落合2-12-4



この冊子には、音声コード「Uni-Voice」が、各左ページ左下に印刷されています。スマートフォン専用アプリ「Uni-Voice Blind」などで読み取ると、音声で内容が確認できます。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。